

I 神奈川県工業生産の動向

1 概要 —生産指数は前年比△1.1%と2年ぶりに低下—

(1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、103.4で前年比1.1%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.8%上昇し4期ぶりに上昇、II期は同2.4%低下、III期は同0.3%上昇、IV期も同1.4%上昇しました。

<全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、104.2で前年比1.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比0.9%低下し2期ぶりに低下、II期は同0.8%上昇、III期は同0.7%低下、IV期は同1.4%上昇しました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、103.1で前年比1.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期比1.0%低下し2期ぶりに低下、II期は同0.6%上昇、III期も同0.7%上昇、IV期も同0.6%上昇しました。

(2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、102.1で前年比2.4%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比4.3%上昇し4期ぶりに上昇、II期は同2.8%低下、III期も同0.6%低下、IV期は同1.8%上昇しました。

(3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、101.9で前年末比5.7%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、I期は前期末比1.3%上昇し2期連続して上昇、II期も同1.0%上昇、III期は同3.3%低下、IV期も同3.8%低下しました。

◎ 年間の動き

以上のように、生産指数（季節調整済指数）は、I期、III期、IV期は上昇、II期は低下しました。出荷指数（同）は、I期、IV期は上昇、II期、III期は低下しました。在庫指数（同）の前期末比では、I期、II期は上昇、III期、IV期は低下しました。

また、生産・出荷指数（原指数）の前年同期比では、I期、II期、III期は低下、IV期は上昇しました。在庫指数（同）の前年同期末比はI期、II期、III期は上昇、IV期は低下しました。

県内の工業生産は2年ぶりに低下し、平成30年は生産用機械工業や化学工業などが低下に寄与しました。

全国の工業生産の前年同期比では、各期とも上昇しました。

(P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照)

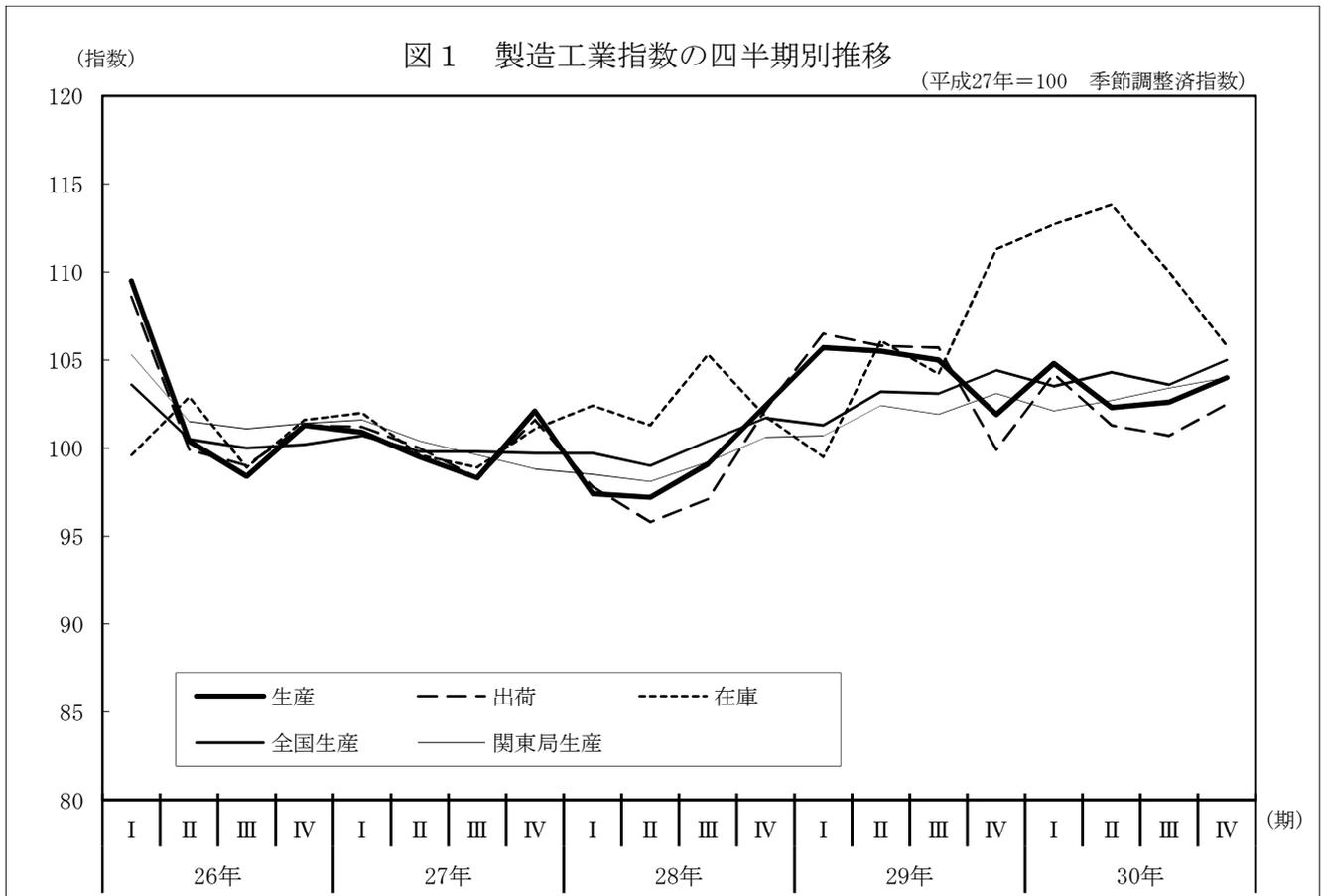


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(平成27年=100)

		平成26年	27年	28年	29年	30年	30年				
							I	II	III	IV	
神奈川県	指数	102.3	100.0	99.1	104.6	103.4	104.8	102.3	102.6	104.0	
	生産	対前年(期)増減率%	△ 3.9	△ 2.2	△ 0.9	5.5	△ 1.1	2.8	△ 2.4	0.3	1.4
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 0.9	△ 3.4	△ 2.7	2.1	
出荷	指数	102.1	100.0	98.5	104.6	102.1	104.2	101.3	100.7	102.5	
	対前年(期)増減率%	△ 4.0	△ 2.1	△ 1.5	6.2	△ 2.4	4.3	△ 2.8	△ 0.6	1.8	
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 2.2	△ 4.8	△ 5.3	3.1	
在庫	指数	98.4	97.9	98.8	108.1	101.9	112.7	113.8	110.0	105.8	
	対前年(期)末増減率%	6.1	△ 0.5	0.9	9.4	△ 5.7	1.3	1.0	△ 3.3	△ 3.8	
	対前年同期末増減率%	-	-	-	-	-	13.6	8.4	6.5	△ 5.7	
全国	指数	101.1	100.0	100.0	103.1	104.2	103.5	104.3	103.6	105.0	
	生産	対前年(期)増減率%	1.9	△ 1.1	0.0	3.1	1.1	△ 0.9	0.8	△ 0.7	1.4
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	1.7	1.3	0.1	1.4	
関東経済産業局管内	指数	102.3	100.0	99.1	102.0	103.1	102.1	102.7	103.4	104.0	
	生産	対前年(期)増減率%	0.9	△ 2.2	△ 0.9	2.9	1.1	△ 1.0	0.6	0.7	0.6
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	1.0	△ 0.2	1.3	1.8	

* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数。ただし、対前年同期(末)増減率は原指数で計算

* 関東経済産業局管内：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の地域

(4) 業種別の動向

<生産>

業種別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置やプレス用金型などが減少した生産用機械工業（前年比 7.8%低下）や、エチレンなどが減少した化学工業（同 2.6%低下）など 12 業種が低下しました。

また、汎用内燃機関などが増加した汎用機械工業（前年比 8.6%上昇）など 8 業種が上昇しました。

<出荷>

業種別にみると、ガソリンやナフサなどが減少した石油・石炭製品工業（前年比 10.0%低下）や、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少した生産用機械工業（同 13.5%低下）など 12 業種が低下しました。

また、汎用内燃機関などが増加した汎用機械工業（前年比 7.9%上昇）など 8 業種が上昇しました。

<在庫>

業種別にみると、リチウムイオン蓄電池や換気扇が減少した電気機械工業（前年末比 53.3%低下）やガス機器などが減少した金属製品工業（同 49.2%低下）など 7 業種が低下しました。

また、合成洗剤などが増加した化学工業（前年末比 17.3%上昇）など 11 業種が上昇しました。

(P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照)

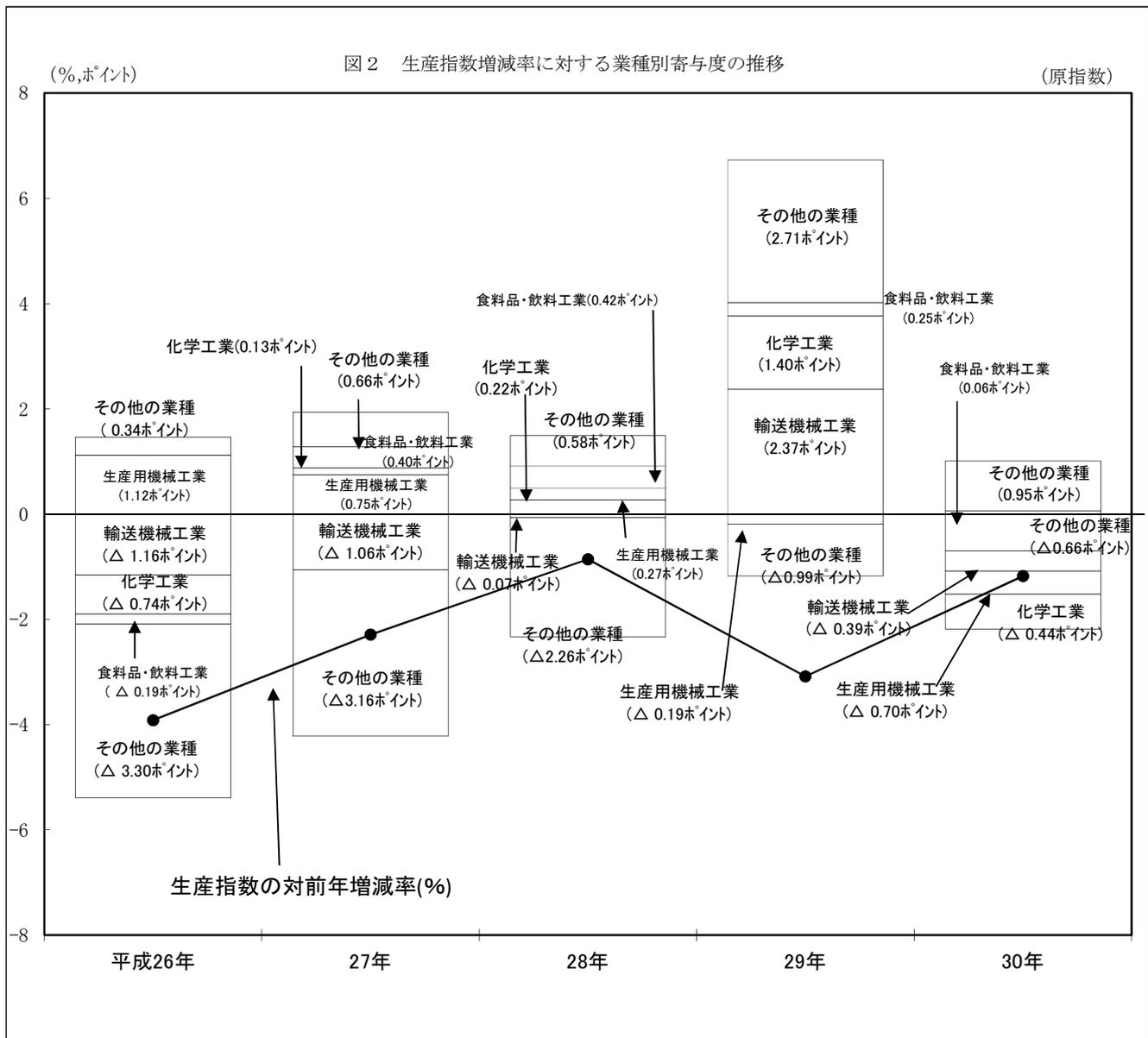


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 103.4 対前年増減率 $\Delta 1.1\%$ 上昇8業種、低下12業種

業 種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上 昇	汎用機械工業	8.6	0.53	増 減	汎用内燃機関、油圧機器、軸受など エレベータ、ポンプ、遠心式・吸収式冷凍機など
	電気機械工業	2.8	0.15	増 減	自動車用照明器具、非標準変圧器、リチウムイオン蓄電池など 換気扇、電気溶接機、開閉制御装置など
	食料品・飲料工	0.5	0.06	増 減	ビール・発泡酒、炭酸飲料、焼酎など その他の調味料、チョコレート、チーズなど
低	生産用機械工	Δ 7.8	Δ 0.70	増 減	半導体製造装置、ダイカストマシン、プラスチック加工機械など フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ろ過・分離機器など
	化学工業	Δ 2.6	Δ 0.44	増 減	界面活性剤、化粧品、触媒など エチレン、プロピレン、医薬品など
下	輸送機械工業	Δ 2.0	Δ 0.39	増 減	普通乗用車、鉄道車両、鋼船など エンジン(自動車用)、機体部品・付属装置、小型乗用車など
	石油・石炭製品工業	Δ 10.7	Δ 0.35	増 減	— ガソリン、軽油、精製及び混合原料油など

(2) 出荷 年指数 102.1 対前年増減率 $\Delta 2.4\%$ 上昇8業種、低下12業種

業 種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上 昇	汎用機械工業	7.9	0.35	増 減	汎用内燃機関、油圧機器、一般用蒸気タービンなど エレベータ、ポンプ、遠心式・吸収式冷凍機など
	電気機械工業	7.8	0.32	増 減	リチウムイオン蓄電池、自動車用照明器具、非標準変圧器など 電気溶接機、開閉制御装置、交流発電機など
	食料品・飲料工	0.7	0.07	増 減	ビール・発泡酒、炭酸飲料、焼酎など その他の調味料、チョコレート、チーズなど
低	石油・石炭製品工業	Δ 10.0	Δ 1.39	増 減	— ガソリン、軽油、ナフサなど
	生産用機械工	Δ 13.5	Δ 0.92	増 減	半導体製造装置、ダイカストマシン、マシニングセンタなど フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ろ過・分離機器など
下	化学工業	Δ 4.0	Δ 0.48	増 減	界面活性剤、触媒、化粧品など プロピレン、ポリエチレン、エチレンなど
	輸送機械工業	Δ 0.8	Δ 0.21	増 減	普通乗用車、普通トラック、鉄道車両など エンジン(自動車用)、小型乗用車、機体部品・付属装置など

(3) 在庫 年指数 101.9 対前年末増減率 $\Delta 5.7\%$ 上昇11業種、低下7業種

業 種		対前年末増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上 昇	化学工業	17.3	3.71	増 減	合成洗剤、柔軟仕上げ剤、合成ゴムなど パラキシレン、漂白剤、ポリエチレンなど
	汎用機械工業	19.6	1.60	増 減	汎用内燃機関、軸受、真空ポンプなど —
	食料品・飲料工	1.6	0.10	増 減	チョコレート、あめ菓子、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)など 果実酒、ビール・発泡酒、焼酎など
	生産用機械工	1.4	0.06	増 減	建設用クレーン、マシニングセンタ、C(W)BN工具など 数値制御放電加工機、ダイヤモンド工具、収穫調整用機器
低	電気機械工業	Δ 53.3	Δ 7.82	増 減	自動車用照明器具、蛍光灯 リチウムイオン蓄電池、換気扇
	金属製品工業	Δ 49.2	Δ 2.54	増 減	— ガス機器、飲料用アルミ缶、缶類など
下	輸送機械工業	Δ 27.9	Δ 2.35	増 減	小型トラック、けん引車 普通トラック、小型乗用車、普通乗用車など

表 3

業種別年指数・対前年増減率

(平成27年=100 原指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		27年	28年	29年	30年	27年	28年	29年	30年	27年	28年	29年	30年	27年	28年	29年	30年
製 造 工 業	指 数	100.0	99.1	104.6	103.4	100.0	98.5	104.6	102.1	97.9	98.8	108.1	101.9	100.0	106.3	104.2	108.7
	対前年増減率%	△ 2.2	△ 0.9	5.5	△ 1.1	△ 2.1	△ 1.5	6.2	△ 2.4	△ 0.5	0.9	9.4	△ 5.7	1.1	6.3	△ 2.0	4.3
鉄 鋼 業	指 数	100.0	98.8	97.5	95.5	100.0	98.1	99.2	99.7	93.1	94.3	97.2	102.2	100.0	97.0	102.0	102.9
	対前年増減率%	△ 10.5	△ 1.2	△ 1.3	△ 2.1	△ 15.4	△ 1.9	1.1	0.5	△ 10.9	1.3	3.1	5.1	12.6	△ 3.0	5.2	0.9
非鉄金属 工 業	指 数	100.0	104.8	110.7	113.3	100.0	103.8	107.4	108.5	91.6	67.8	84.9	111.8	100.0	81.8	71.5	95.3
	対前年増減率%	1.0	4.8	5.6	2.3	△ 1.4	3.8	3.5	1.0	△ 13.1	△ 26.0	25.2	31.7	3.7	△ 18.2	△ 12.6	33.3
金属製品 工 業	指 数	100.0	94.2	89.1	87.5	100.0	96.2	87.6	86.5	94.4	81.9	99.3	50.4	100.0	104.4	127.5	68.0
	対前年増減率%	△ 4.2	△ 5.8	△ 5.4	△ 1.8	△ 4.6	△ 3.8	△ 8.9	△ 1.3	△ 20.2	△ 13.2	21.2	△ 49.2	△ 14.5	4.4	22.1	△ 46.7
汎用機械 工 業	指 数	100.0	95.0	104.2	113.2	100.0	92.9	100.5	108.4	88.7	101.3	109.9	131.4	100.0	96.8	97.9	103.3
	対前年増減率%	△ 10.6	△ 5.0	9.7	8.6	△ 11.0	△ 7.1	8.2	7.9	△ 12.7	14.2	8.5	19.6	6.5	△ 3.2	1.1	5.5
生産用機械 工 業	指 数	100.0	102.9	100.8	92.9	100.0	102.4	103.8	89.8	81.9	123.1	105.3	106.8	100.0	88.5	132.6	159.6
	対前年増減率%	9.2	2.9	△ 2.0	△ 7.8	15.1	2.4	1.4	△ 13.5	1.4	50.3	△ 14.5	1.4	△ 0.7	△ 11.5	49.8	20.4
業務用機械 工 業	指 数	100.0	92.7	99.9	107.5	100.0	93.9	103.2	110.9	97.0	106.3	115.0	101.5	100.0	113.7	125.9	126.4
	対前年増減率%	22.9	△ 7.3	7.8	7.6	17.0	△ 6.1	9.9	7.5	△ 30.3	9.6	8.2	△ 11.7	△ 23.9	13.7	10.7	0.4
電子部品・ デバイス工業	指 数	100.0	93.1	104.9	103.4	100.0	90.4	104.3	103.4	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前年増減率%	△ 7.1	△ 6.9	12.7	△ 1.4	△ 6.9	△ 9.6	15.4	△ 0.9	X	X	X	X	X	X	X	X
電気機械 工 業	指 数	100.0	102.3	114.6	117.8	100.0	109.3	119.2	128.5	170.4	227.7	258.8	120.9	100.0	90.5	121.5	109.4
	対前年増減率%	△ 5.8	2.3	12.0	2.8	△ 5.0	9.3	9.1	7.8	17.7	33.6	13.7	△ 53.3	27.2	△ 9.5	34.3	△ 10.0
情報通信 機械工業	指 数	100.0	90.0	82.1	81.5	100.0	89.0	79.6	77.1	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前年増減率%	△ 15.5	△ 10.0	△ 8.8	△ 0.7	△ 14.8	△ 11.0	△ 10.6	△ 3.1	X	X	X	X	X	X	X	X
輸送機械 工 業	指 数	100.0	99.6	112.5	110.3	100.0	100.1	114.6	113.7	63.7	55.4	90.6	65.3	100.0	99.4	90.0	98.1
	対前年増減率%	△ 5.7	△ 0.4	13.0	△ 2.0	△ 6.0	0.1	14.5	△ 0.8	△ 22.7	△ 13.0	63.5	△ 27.9	3.0	△ 0.6	△ 9.5	9.0
窯業・土石 製品工業	指 数	100.0	104.9	113.9	118.0	100.0	103.9	109.4	114.4	101.5	109.3	123.1	119.7	100.0	108.1	116.3	120.8
	対前年増減率%	△ 6.4	4.9	8.6	3.6	△ 6.3	3.9	5.3	4.6	0.8	7.7	12.6	△ 2.8	△ 2.1	8.1	7.6	3.9
化学工業	指 数	100.0	101.4	110.2	107.3	100.0	101.2	108.6	104.3	100.3	97.9	108.0	126.7	100.0	128.7	108.5	129.5
	対前年増減率%	0.9	1.4	8.7	△ 2.6	1.0	1.2	7.3	△ 4.0	9.5	△ 2.4	10.3	17.3	8.0	28.7	△ 15.7	19.4
石油・石炭 製品工業	指 数	100.0	87.7	96.8	86.4	100.0	91.0	96.2	86.6	105.0	83.5	72.9	73.1	100.0	107.5	93.3	91.0
	対前年増減率%	7.4	△ 12.3	10.4	△ 10.7	6.2	△ 9.0	5.7	△ 10.0	17.2	△ 20.5	△ 12.7	0.3	△ 10.2	7.5	△ 13.2	△ 2.5
プラスチック 製品工業	指 数	100.0	99.9	113.6	113.0	100.0	99.1	113.3	112.8	101.7	96.1	105.7	123.2	100.0	105.9	90.0	106.5
	対前年増減率%	5.7	△ 0.1	13.7	△ 0.5	1.6	△ 0.9	14.3	△ 0.4	17.7	△ 5.5	10.0	16.6	△ 3.1	5.9	△ 15.0	18.3
紙・紙加工品 工 業	指 数	100.0	101.5	102.2	105.2	100.0	98.2	103.5	104.4	100.1	138.2	124.1	93.6	100.0	141.9	144.4	118.8
	対前年増減率%	1.3	1.5	0.7	2.9	△ 4.6	△ 1.8	5.4	0.9	15.7	38.1	△ 10.2	△ 24.6	△ 3.4	41.9	1.8	△ 17.7
繊維工業	指 数	100.0	98.4	94.0	98.3	100.0	101.1	98.2	98.0	115.4	119.6	90.9	96.3	100.0	122.5	110.4	110.2
	対前年増減率%	7.2	△ 1.6	△ 4.5	4.6	6.3	1.1	△ 2.9	△ 0.2	14.5	3.6	△ 24.0	5.9	△ 12.3	22.5	△ 9.9	△ 0.2
食料品・ 飲料工業	指 数	100.0	103.1	104.9	105.4	100.0	102.7	104.2	104.9	88.1	95.2	101.7	103.3	100.0	100.3	100.3	103.1
	対前年増減率%	3.1	3.1	1.7	0.5	2.4	2.7	1.5	0.7	2.2	8.1	6.8	1.6	0.6	0.3	0.0	2.8
ゴム製品 工 業	指 数	100.0	78.8	76.3	75.3	100.0	81.7	77.4	76.6	80.5	64.8	64.7	81.4	100.0	109.6	102.9	113.5
	対前年増減率%	△ 9.1	△ 21.2	△ 3.2	△ 1.3	△ 10.5	△ 18.3	△ 5.3	△ 1.0	△ 3.2	△ 19.5	△ 0.2	25.8	12.0	9.6	△ 6.1	10.3
家具工業	指 数	100.0	135.4	124.2	112.8	100.0	141.0	129.2	117.2								
	対前年増減率%	1.7	35.4	△ 8.3	△ 9.2	5.2	41.0	△ 8.4	△ 9.3	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	100.0	100.9	97.8	94.5	100.0	100.3	97.1	93.6								
	対前年増減率%	△ 1.3	0.9	△ 3.1	△ 3.4	△ 1.2	0.3	△ 3.2	△ 3.6	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	100.0	98.0	104.5	103.6	100.0	98.7	107.6	106.4	97.6	114.8	132.4	100.8	100.0	96.7	107.6	112.5
	対前年増減率%	△ 5.0	△ 2.0	6.6	△ 0.9	△ 4.7	△ 1.3	9.0	△ 1.1	△ 7.0	17.6	15.3	△ 23.9	3.4	△ 3.3	11.3	4.6

*生産・出荷・在庫率は年平均(年平均比)、在庫は年末(年末比)

*機械工業は参考系列(P82 業種分類参照)

表 4

平成30年業種別四半期指数・対前期増減率

(平成27年=100 季節調整済指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
製 造 工 業	指 数	104.8	102.3	102.6	104.0	104.2	101.3	100.7	102.5	112.7	113.8	110.0	105.8	109.1	110.6	106.4	109.1
	対前期増減率%	2.8	△ 2.4	0.3	1.4	4.3	△ 2.8	△ 0.6	1.8	1.3	1.0	△ 3.3	△ 3.8	1.7	1.4	△ 3.8	2.5
鉄 鋼 業	指 数	93.3	98.6	96.4	94.4	98.2	101.2	96.8	101.0	99.8	97.7	113.0	103.8	105.8	97.1	105.7	103.3
	対前期増減率%	△ 3.1	5.7	△ 2.2	△ 2.1	3.4	3.1	△ 4.3	4.3	0.1	△ 2.1	15.7	△ 8.1	△ 2.2	△ 8.2	8.9	△ 2.3
非鉄金属 工 業	指 数	110.6	110.1	114.2	118.8	106.6	105.0	108.6	113.8	89.2	99.5	99.7	109.6	85.6	97.0	95.9	102.3
	対前期増減率%	1.3	△ 0.5	3.7	4.0	△ 0.7	△ 1.5	3.4	4.8	7.1	11.5	0.2	9.9	9.9	13.3	△ 1.1	6.7
金属製品 工 業	指 数	89.3	84.9	87.0	89.1	88.6	88.5	85.1	84.3	96.2	51.6	48.6	52.4	99.3	59.2	56.2	62.3
	対前期増減率%	5.2	△ 4.9	2.5	2.4	2.3	△ 0.1	△ 3.8	△ 0.9	△ 12.3	△ 46.4	△ 5.8	7.8	△ 18.9	△ 40.4	△ 5.1	10.9
汎用 機 械 工 業	指 数	108.2	111.9	114.7	117.8	102.3	108.1	109.6	114.5	115.3	119.4	136.3	132.6	102.5	96.0	109.8	105.7
	対前期増減率%	4.5	3.4	2.5	2.7	2.3	5.7	1.4	4.5	2.4	3.6	14.2	△ 2.7	1.5	△ 6.3	14.4	△ 3.7
生産用 機 械 工 業	指 数	94.0	80.1	97.7	97.8	93.3	79.4	93.1	92.2	115.8	100.2	94.4	105.7	197.0	149.2	100.4	177.0
	対前期増減率%	△ 0.2	△ 14.8	22.0	0.1	0.9	△ 14.9	17.3	△ 1.0	10.5	△ 13.5	△ 5.8	12.0	55.4	△ 24.3	△ 32.7	76.3
業務用 機 械 工 業	指 数	131.8	93.2	99.1	98.5	128.6	99.8	101.9	108.8	114.5	108.9	121.7	102.5	92.7	162.6	134.9	107.5
	対前期増減率%	24.1	△ 29.3	6.3	△ 0.6	20.1	△ 22.4	2.1	6.8	1.1	△ 4.9	11.8	△ 15.8	△ 14.9	75.4	△ 17.0	△ 20.3
電子部品・ テ'バ'イ工業	指 数	104.0	106.1	98.4	104.7	104.2	105.8	99.2	104.5	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前期増減率%	△ 3.5	2.0	△ 7.3	6.4	△ 4.0	1.5	△ 6.2	5.3	X	X	X	X	X	X	X	X
電気機 械 工 業	指 数	128.0	119.5	116.0	108.2	139.7	127.3	130.9	113.8	301.4	316.5	203.6	116.9	90.9	134.5	103.3	95.4
	対前期増減率%	8.5	△ 6.6	△ 2.9	△ 6.7	13.7	△ 8.9	2.8	△ 13.1	51.0	5.0	△ 35.7	△ 42.6	△ 16.0	48.0	△ 23.2	△ 7.6
情報通信 機 械 工 業	指 数	96.8	75.7	74.6	81.2	91.5	71.1	70.2	77.9	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前期増減率%	21.5	△ 21.8	△ 1.5	8.8	19.1	△ 22.3	△ 1.3	11.0	X	X	X	X	X	X	X	X
輸送機 械 工 業	指 数	109.6	114.1	108.7	110.0	114.2	117.7	112.2	112.4	80.3	84.7	88.1	82.0	94.6	103.1	102.1	92.2
	対前期増減率%	6.4	4.1	△ 4.7	1.2	12.2	3.1	△ 4.7	0.2	△ 29.1	5.5	4.0	△ 6.9	△ 17.7	9.0	△ 1.0	△ 9.7
窯業・土石 製 品 工 業	指 数	117.6	118.8	116.8	118.1	113.3	114.5	112.3	116.2	130.0	123.4	125.6	122.5	133.8	117.7	117.8	112.4
	対前期増減率%	3.2	1.0	△ 1.7	1.1	2.7	1.1	△ 1.9	3.5	4.0	△ 5.1	1.8	△ 2.5	5.3	△ 12.0	0.1	△ 4.6
化学工 業	指 数	107.0	108.1	105.8	107.7	104.8	103.9	102.9	105.0	116.6	125.5	128.2	132.5	121.4	133.1	130.6	134.1
	対前期増減率%	△ 1.6	1.0	△ 2.1	1.8	△ 2.1	△ 0.9	△ 1.0	2.0	3.0	7.6	2.2	3.4	7.1	9.6	△ 1.9	2.7
石油・石炭 製 品 工 業	指 数	90.3	81.5	85.5	88.4	90.1	83.0	83.4	90.2	76.1	73.0	76.5	79.6	91.0	95.2	88.3	89.3
	対前期増減率%	△ 2.0	△ 9.7	4.9	3.4	△ 2.9	△ 7.9	0.5	8.2	△ 3.4	△ 4.1	4.8	4.1	△ 2.6	4.6	△ 7.2	1.1
プラスチック 製 品 工 業	指 数	109.9	112.4	113.0	115.8	109.2	111.0	113.9	116.0	113.5	123.6	122.7	126.3	104.2	112.0	104.7	104.8
	対前期増減率%	△ 5.5	2.3	0.5	2.5	△ 4.6	1.6	2.6	1.8	3.5	8.9	△ 0.7	2.9	10.5	7.5	△ 6.5	0.1
紙・紙加工品 工 業	指 数	104.2	105.4	104.5	106.5	106.4	105.6	102.8	102.4	131.4	123.2	113.7	105.9	130.9	118.9	115.1	109.0
	対前期増減率%	1.9	1.2	△ 0.9	1.9	3.3	△ 0.8	△ 2.7	△ 0.4	△ 5.9	△ 6.2	△ 7.7	△ 6.9	△ 3.8	△ 9.2	△ 3.2	△ 5.3
繊維工 業	指 数	99.9	96.8	102.1	96.2	96.3	98.7	101.2	97.3	108.2	111.9	103.3	95.5	118.0	117.3	107.4	99.0
	対前期増減率%	0.5	△ 3.1	5.5	△ 5.8	△ 11.7	2.5	2.5	△ 3.9	23.1	3.4	△ 7.7	△ 7.6	27.8	△ 0.6	△ 8.4	△ 7.8
食料品・ 飲 料 工 業	指 数	104.6	105.6	106.4	104.9	104.7	104.0	106.1	104.9	104.4	101.2	96.7	107.9	105.1	97.7	103.4	105.9
	対前期増減率%	1.6	1.0	0.8	△ 1.4	2.6	△ 0.7	2.0	△ 1.1	△ 5.4	△ 3.1	△ 4.4	11.6	2.0	△ 7.0	5.8	2.4
ゴム製 品 工 業	指 数	75.6	75.8	73.5	75.9	76.9	78.0	75.0	77.2	73.6	79.6	84.7	89.2	97.0	111.1	123.9	124.5
	対前期増減率%	△ 2.7	0.3	△ 3.0	3.3	△ 4.0	1.4	△ 3.8	2.9	1.8	8.2	6.4	5.3	△ 3.2	14.5	11.5	0.5
家具工 業	指 数	113.0	112.9	106.0	118.5	117.0	117.5	110.1	123.8								
	対前期増減率%	△ 4.7	△ 0.1	△ 6.1	11.8	△ 5.6	0.4	△ 6.3	12.4	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	96.2	95.1	95.0	92.1	95.3	94.0	93.9	91.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 2.2	△ 1.1	△ 0.1	△ 3.1	△ 2.4	△ 1.4	△ 0.1	△ 2.6	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	106.1	102.1	102.8	103.9	109.4	106.1	105.1	105.7	139.7	141.7	128.2	103.6	114.3	120.2	107.9	108.2
	対前期増減率%	5.9	△ 3.8	0.7	1.1	9.6	△ 3.0	△ 0.9	0.6	7.5	1.4	△ 9.5	△ 19.2	1.4	5.2	△ 10.2	0.3

*生産・出荷・在庫率は3か月平均（3か月平均比）、在庫は期末（期末比）

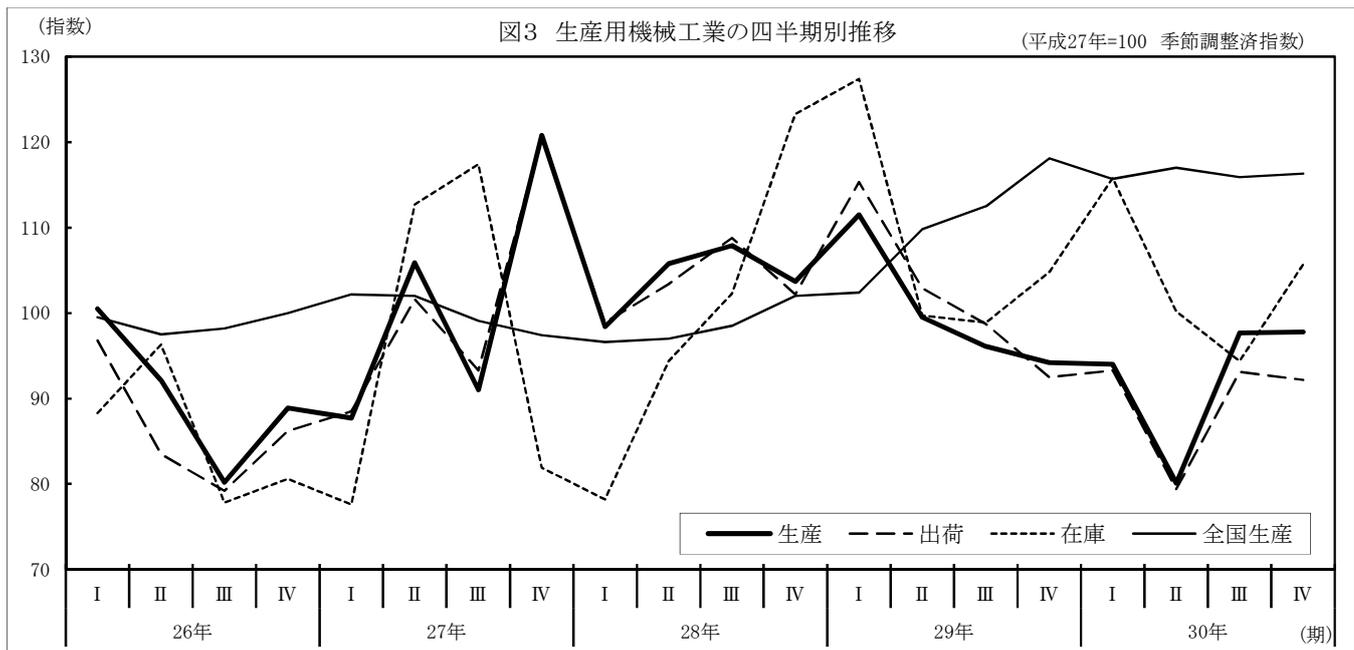
*機械工業は参考系列（P82 業種分類参照）

2 各業種の動向

(1) 主要業種の動向

<生産用機械工業>

—生産は2年連続の低下、出荷は5年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、92.9で前年比7.8%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.2%低下、II期も同14.8%低下、III期は同22.0%上昇、IV期も同0.1%上昇しました。

品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置やプレス用金型などが減少し、半導体製造装置などが増加しました。

また、全国の生産用機械工業の生産指数(原指数)は、116.3で前年比5.1%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、89.8で前年比13.5%低下し、5年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.9%上昇、II期は同14.9%低下、III期は同17.3%上昇、IV期は同1.0%低下しました。

品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置やプレス用金型などが減少し、半導体製造装置などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、106.8で前年末比1.4%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比10.5%上昇、II期は同13.5%低下、III期も同5.8%低下、IV期は同12.0%上昇しました。

品目別にみると、建設用クレーンやマシニングセンタなどが増加し、数値制御放電加工機などが減少しました。

表5 生産用機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

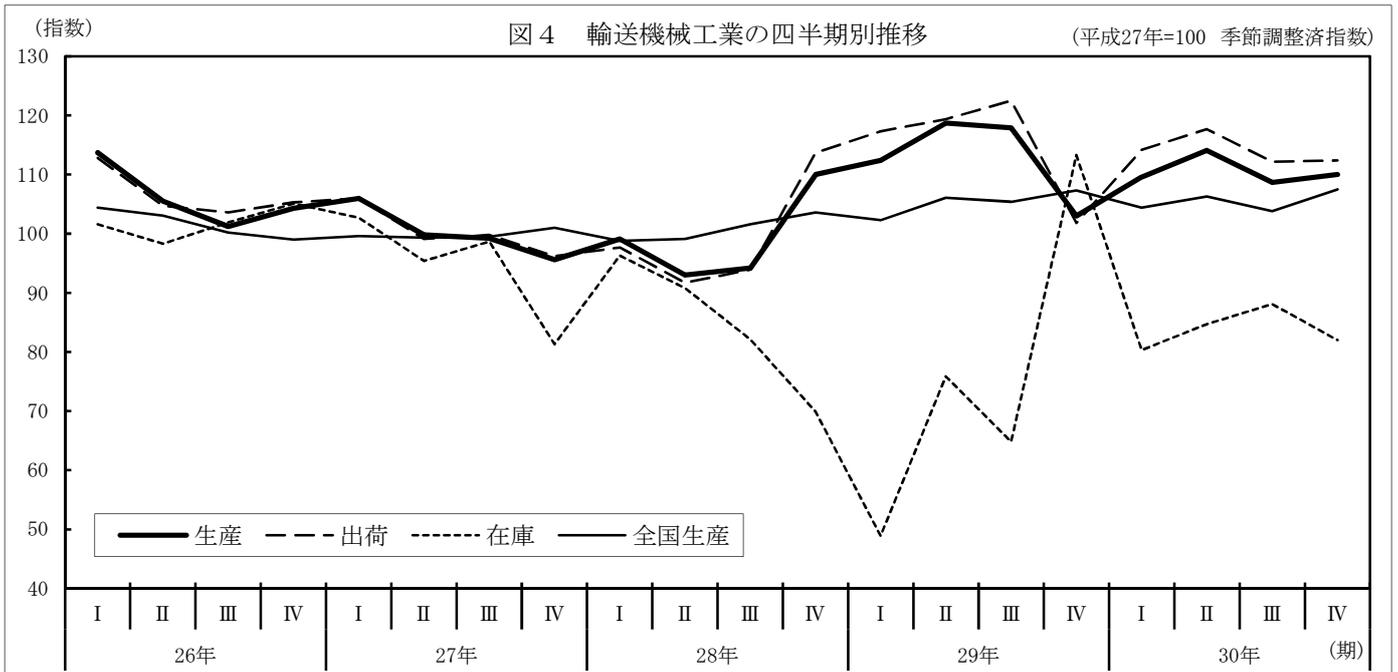
		29年		30年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV	増	減
生産	指数	100.8	△ 2.0	94.0	80.1	97.7	97.8	増	半導体製造装置、ダイカストマシンなど
	対前年(期)増減率%		△ 7.8	△ 0.2	△ 14.8	22.0	0.1	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ろ過・分離機器など
出荷	指数	103.8	1.4	93.3	79.4	93.1	92.2	増	半導体製造装置、ダイカストマシンなど
	対前年(期)増減率%		△ 13.5	0.9	△ 14.9	17.3	△ 1.0	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ろ過・分離機器など
在庫	指数	105.3	△ 14.5	115.8	100.2	94.4	105.7	増	建設用クレーン、マシニングセンタ、C(W)BN工具など
	対前年(期)末増減率%		1.4	10.5	△ 13.5	△ 5.8	12.0	減	数値制御放電加工機、ダイヤモンド工具など

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

< 輸送機械工業 >

—生産は2年ぶりの低下、出荷は3年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、110.3で前年比2.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比6.4%上昇、II期も同4.1%上昇、III期は同4.7%低下、IV期は同1.2%上昇しました。

品目別にみると、エンジン(自動車用)や機体部品・付属装置などが減少し、普通乗用車などが増加しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、105.6で前年比0.4%上昇し、3年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、113.7で前年比0.8%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比12.2%上昇、II期も同3.1%上昇、III期は同4.7%低下、IV期は同0.2%上昇しました。

品目別にみると、エンジン(自動車用)や小型乗用車などが減少し、普通乗用車などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、65.3で前年末比27.9%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比29.1%低下、II期は同5.5%上昇、III期も同4.0%上昇、IV期は同6.9%低下しました。

品目別にみると、普通トラックや小型乗用車などが減少し、小型トラックなどが増加しました。

表6 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

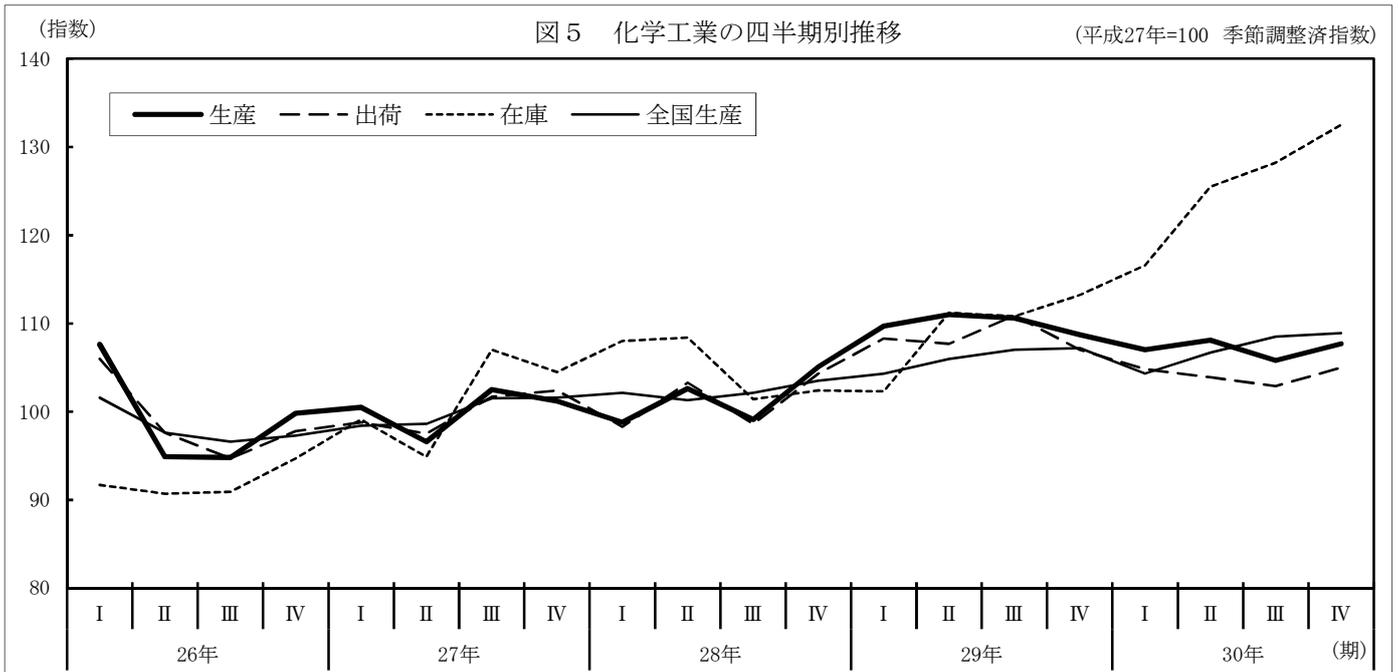
		29年		30年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV	増	減
生産	指数	112.5	110.3	109.6	114.1	108.7	110.0	普通乗用車、鉄道車両など	エンジン(自動車用)、機体部品・付属装置、小型乗用車など
	対前年(期)増減率%	13.0	△ 2.0	6.4	4.1	△ 4.7	1.2		
出荷	指数	114.6	113.7	114.2	117.7	112.2	112.4	普通乗用車、普通トラックなど	エンジン(自動車用)、小型乗用車、機体部品・付属装置など
	対前年(期)増減率%	14.5	△ 0.8	12.2	3.1	△ 4.7	0.2		
在庫	指数	90.6	65.3	80.3	84.7	88.1	82.0	小型トラック、けん引車	普通トラック、小型乗用車、普通乗用車など
	対前年(期)末増減率%	63.5	△ 27.9	△ 29.1	5.5	4.0	△ 6.9		

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<化学工業>

—生産、出荷とも4年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、107.3で前年比2.6%低下し、4年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.6%低下、II期は同1.0%上昇、III期は同2.1%低下、IV期は同1.8%上昇しました。

品目別にみると、エチレンやプロピレンなどが減少し、界面活性剤などが増加しました。

また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、107.2で前年比0.9%上昇し、4年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、104.3で前年比4.0%低下し、4年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.1%低下、II期も同0.9%低下、III期も同1.0%低下、IV期は同2.0%上昇しました。

品目別にみると、プロピレンやポリエチレンなどが減少し、界面活性剤などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、126.7で前年末比17.3%上昇し、2年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比3.0%上昇、II期も同7.6%上昇、III期も同2.2%上昇、IV期も同3.4%上昇しました。

品目別にみると、合成洗剤や柔軟仕上げ剤などが増加し、パラキシレンなどが減少しました。

表7 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

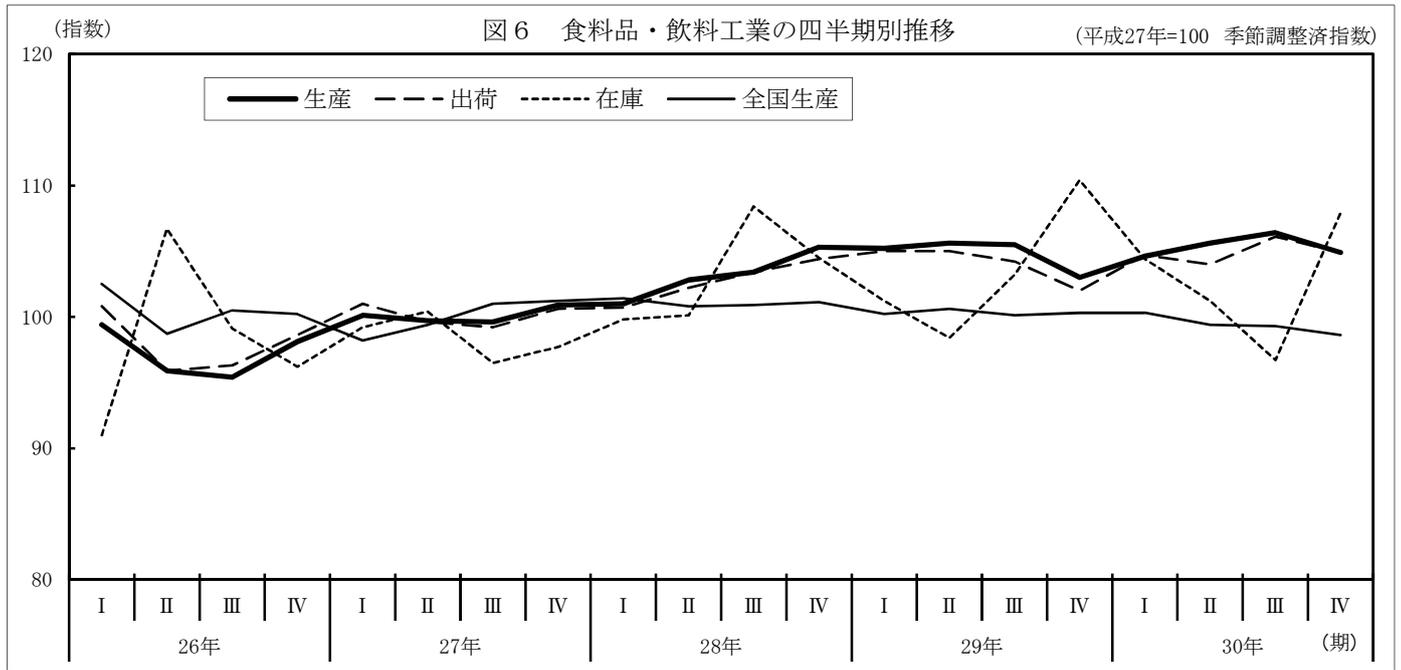
		29年	30年	30年				上昇又は低下に寄与した主な品目
				I	II	III	IV	
生産	指数	110.2	107.3	107.0	108.1	105.8	107.7	増 界面活性剤、化粧品など 減 エチレン、プロピレン、医薬品など
	対前年(期)増減率%	8.7	△ 2.6	△ 1.6	1.0	△ 2.1	1.8	
出荷	指数	108.6	104.3	104.8	103.9	102.9	105.0	増 界面活性剤、触媒など 減 プロピレン、ポリエチレン、エチレンなど
	対前年(期)増減率%	7.3	△ 4.0	△ 2.1	△ 0.9	△ 1.0	2.0	
在庫	指数	108.0	126.7	116.6	125.5	128.2	132.5	増 合成洗剤、柔軟仕上げ剤、合成ゴムなど 減 パラキシレン、漂白剤など
	対前年(期)末増減率%	10.3	17.3	3.0	7.6	2.2	3.4	

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

—生産、出荷とも4年連続の上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、105.4で前年比0.5%上昇し、4年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.6%上昇、II期も同1.0%上昇、III期も同0.8%上昇、IV期は同1.4%低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒や炭酸飲料などが増加し、その他の調味料などが減少しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、99.4で前年比0.8%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、104.9で前年比0.7%上昇し、4年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.6%上昇、II期は同0.7%低下、III期は同2.0%上昇、IV期は同1.1%低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒や炭酸飲料などが増加し、その他の調味料などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、103.3で前年末比1.6%上昇し、6年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比5.4%低下、II期も同3.1%低下、III期も同4.4%低下、IV期は同11.6%上昇しました。

品目別にみると、チョコレートやあめ菓子などが増加し、果実酒などが減少しました。

表8 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		29年	30年	2020年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
				I	II	III	IV	増	減
生産	指数	104.9	105.4	104.6	105.6	106.4	104.9	ビール・発泡酒、炭酸飲料、焼酎など	
	対前年(期)増減率%	1.7	0.5	1.6	1.0	0.8	△1.4	その他の調味料、チョコレートなど	
出荷	指数	104.2	104.9	104.7	104.0	106.1	104.9	ビール・発泡酒、炭酸飲料、焼酎など	
	対前年(期)増減率%	1.5	0.7	2.6	△0.7	2.0	△1.1	その他の調味料、チョコレートなど	
在庫	指数	101.7	103.3	104.4	101.2	96.7	107.9	チョコレート、あめ菓子、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)など	
	対前年(期)末増減率%	6.8	1.6	△5.4	△3.1	△4.4	11.6	果実酒、ビール・発泡酒など	

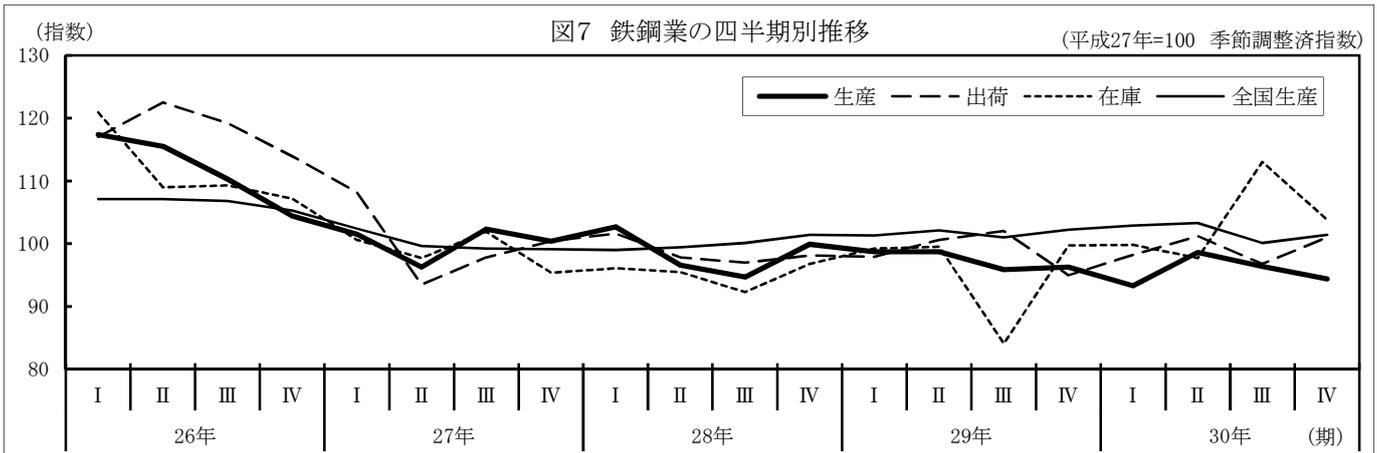
*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

(2) その他の業種の動向

<鉄鋼業>

－生産は4年連続の低下、出荷は2年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、95.5で前年比2.1%低下し、4年連続して低下しました。
 品目別にみると、鉄系鍛工品や普通鋼鋼帯などが減少し、めっき鋼材などが増加しました。
 また、全国の鉄鋼業の生産指数(同)は、102.0で前年比0.2%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

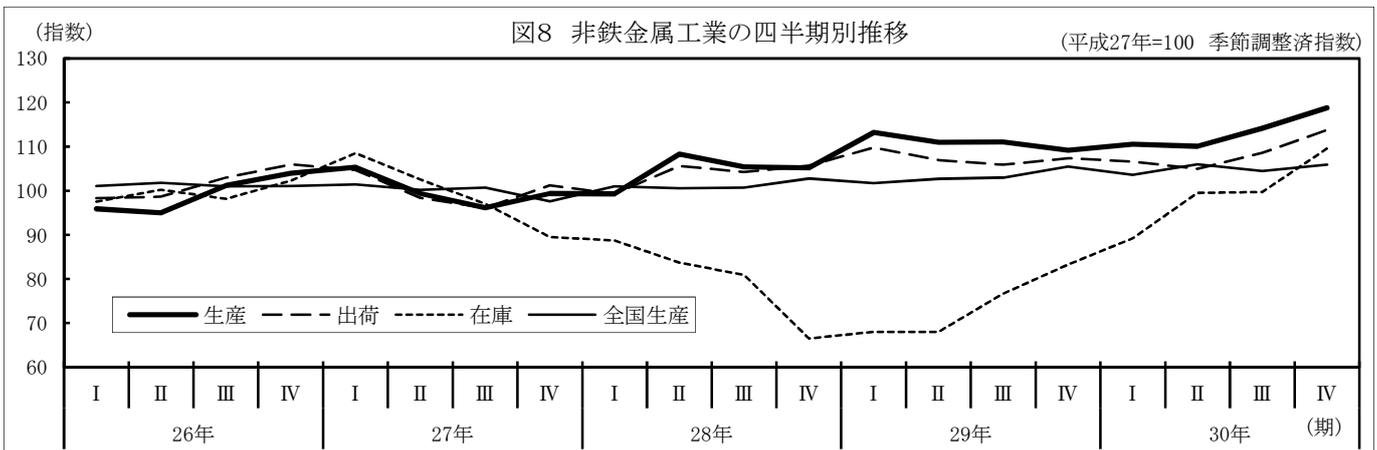
出荷指数(原指数)は、99.7で前年比0.5%上昇し、2年連続して上昇しました。
 品目別にみると、特殊鋼熱間圧延鋼材や特殊鋼冷間仕上鋼材などが増加し、普通鋼鋼帯などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、102.2で前年末比5.1%上昇し、3年連続して上昇しました。
 品目別にみると、鋼半製品や特殊鋼冷間仕上鋼材などが増加し、普通鋼鋼帯などが減少しました。

<非鉄金属工業>

－生産は5年連続の上昇、出荷は3年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、113.3で前年比2.3%上昇し、5年連続して上昇しました。
 品目別にみると、光ファイバ通信用ケーブルが増加し、伸銅製品などが減少しました。
 また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、105.1で前年比1.8%上昇し、3年連続して上昇しました。

<出荷>

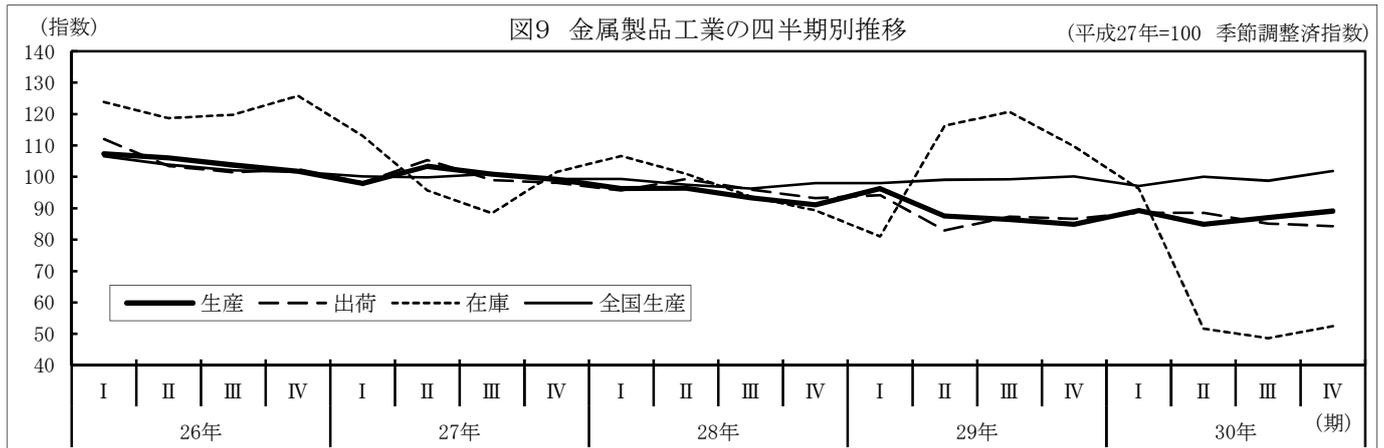
出荷指数(原指数)は、108.5で前年比1.0%上昇し、3年連続して上昇しました。
 品目別にみると、光ファイバ通信用ケーブルが増加し、伸銅製品などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、111.8で前年末比31.7%上昇し、2年連続して上昇しました。
 品目別にみると、伸銅製品や電力用電線・ケーブルなどが増加し、光ファイバ通信用ケーブルが減少しました。

<金属製品工業>

－生産、出荷とも6年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、87.5で前年比1.8%低下し、6年連続して低下しました。
品目別にみると、ガス機器や飲料用アルミ缶などが減少し、超硬チップなどが増加しました。
また、全国の金属製品工業の生産指数(同)は、99.6で前年比0.5%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

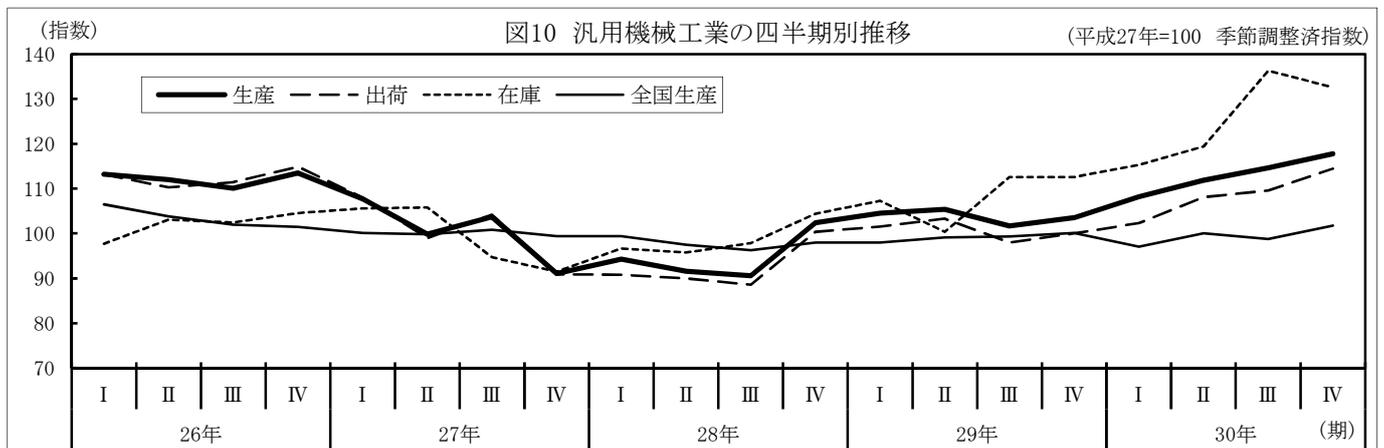
出荷指数(原指数)は、86.5で前年比1.3%低下し、6年連続して低下しました。
品目別にみると、飲料用アルミ缶や電気溶接棒などが減少し、ばねなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、50.4で前年末比49.2%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、ガス機器や飲料用アルミ缶などが減少しました。

<汎用機械工業>

－生産、出荷とも2年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、113.2で前年比8.6%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、汎用内燃機関や油圧機器などが増加し、エレベータなどが減少しました。
また、全国の汎用機械工業の生産指数(同)は、109.2で前年比6.7%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

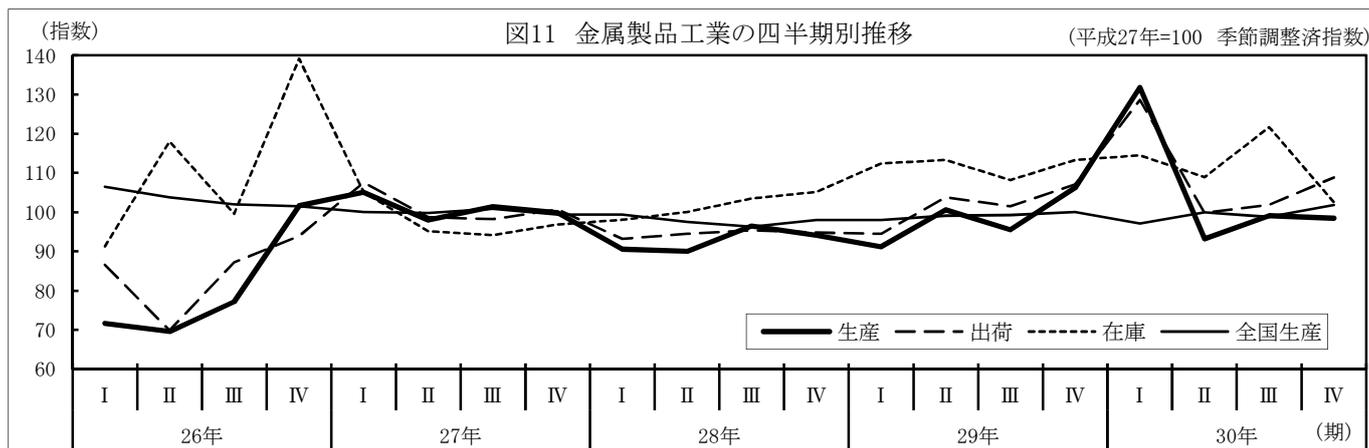
出荷指数(原指数)は、108.4で前年比7.9%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、汎用内燃機関や油圧機器などが増加し、エレベータなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、131.4で前年末比19.6%上昇し、3年連続して上昇しました。
品目別にみると、汎用内燃機関や軸受などが増加しました。

<業務用機械工業>

—生産、出荷とも2年連続の上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、107.5で前年比7.6%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、自動改札機・自動入場機や精密測定機などが増加し、積算体積計などが減少しました。
また、全国の金属製品工業の生産指数(同)は、104.1で前年比5.2%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

<出荷>

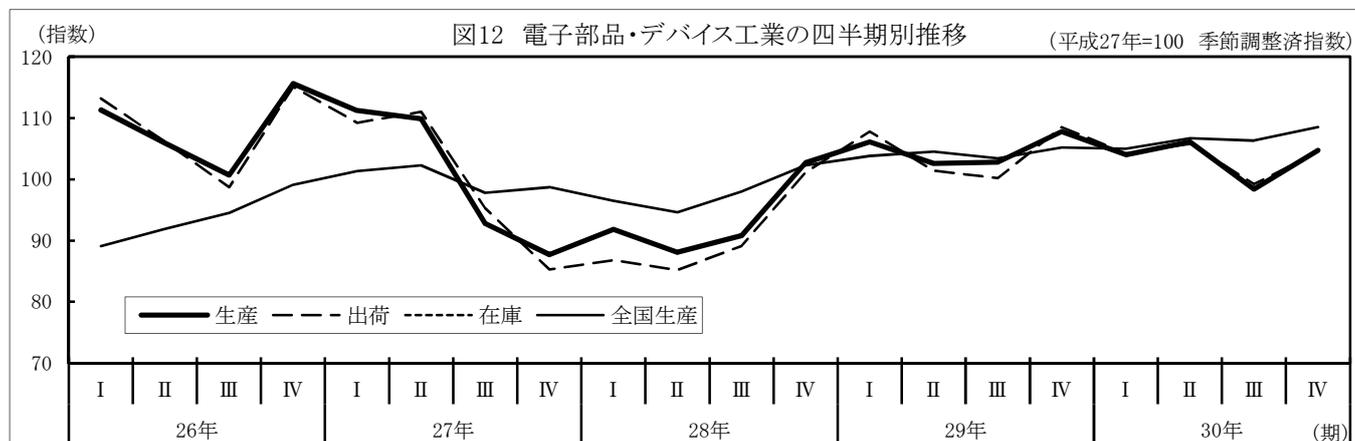
出荷指数(原指数)は、110.9で前年比7.5%上昇し、2年連続して上昇しました。
品目別にみると、精密測定機や自動改札機・自動入場機などが増加し、積算体積計などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、101.5で前年末比11.7%低下し、3年ぶりに低下しました。
品目別にみると、工業用計重機や積算体積計が減少し、精密測定機が増加しました。

<電子部品・デバイス工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの低下—



<生産>

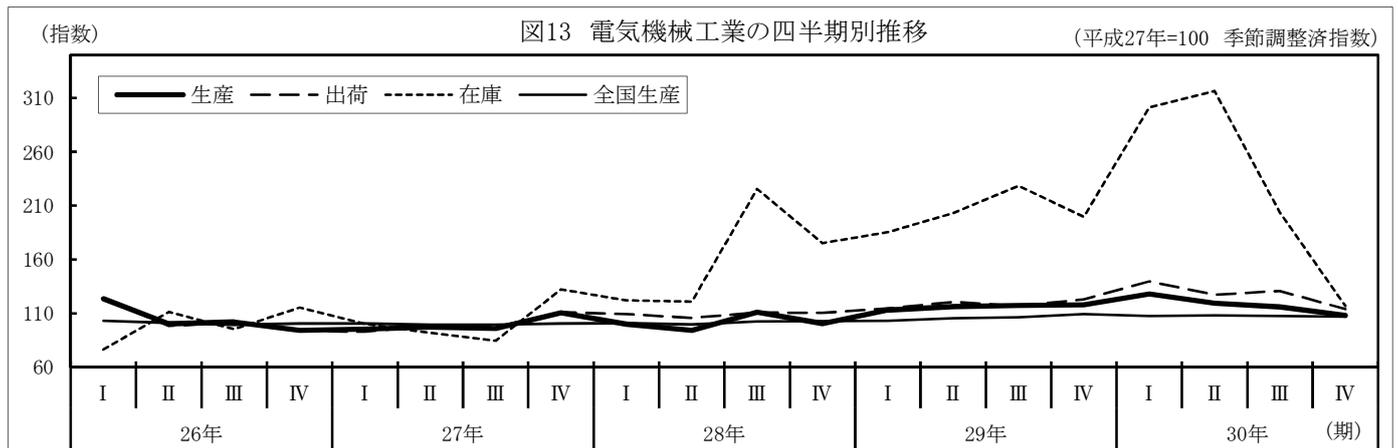
生産指数(原指数)は、103.4で前年比1.4%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、磁気テープや電子管などが減少し、コネクタなどが増加しました。
また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、106.8で前年比2.6%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、103.4で前年比0.9%低下し、2年ぶりに低下しました。
品目別にみると、磁気テープやモス型半導体集積回路(CCD)などが減少し、コネクタなどが増加しました。

<電気機械工業>

－生産、出荷とも3年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、117.8で前年比2.8%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、自動車用照明器具や非標準変圧器などが増加し、換気扇などが減少しました。

また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、107.6で前年比1.3%上昇し、3年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、128.5で前年比7.8%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池や自動車用照明器具などが増加し、電気溶接機などが減少しました。

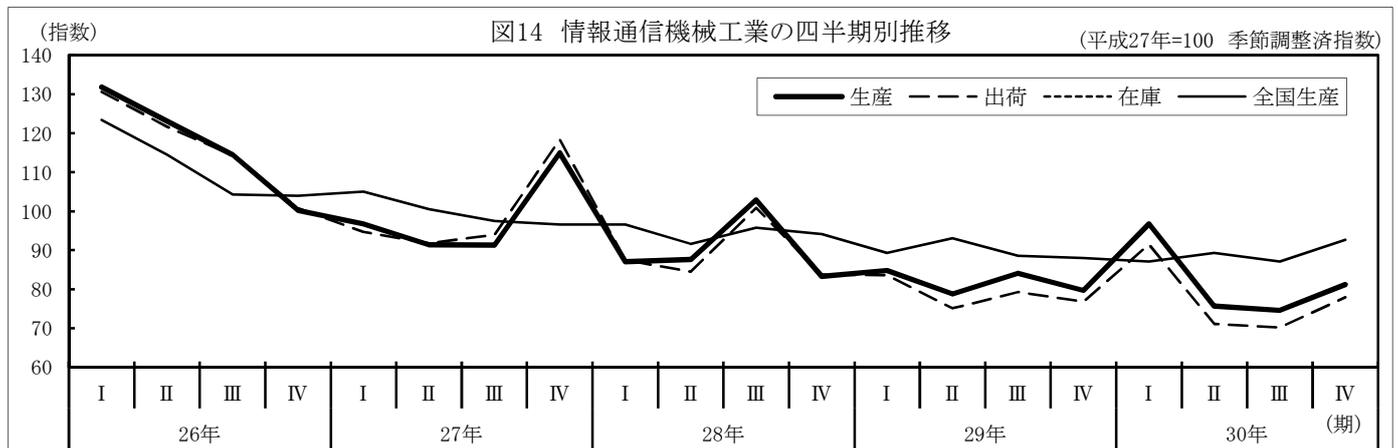
<在庫>

在庫指数(原指数)は、120.9で前年末比53.3%低下し、5年ぶりに低下しました。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池や換気扇が減少し、自動車用照明器具などが増加しました。

<情報通信機械工業>

－生産は5年連続の低下、出荷は4年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、81.5で前年比0.7%低下し、5年連続して低下しました。

品目別にみると、外部記憶装置やパーソナルコンピュータなどが減少し、無線応用装置などが増加しました。

また、全国の情報通信機械工業の生産指数(同)は、89.0で前年比1.0%低下し、8年連続して低下しました。

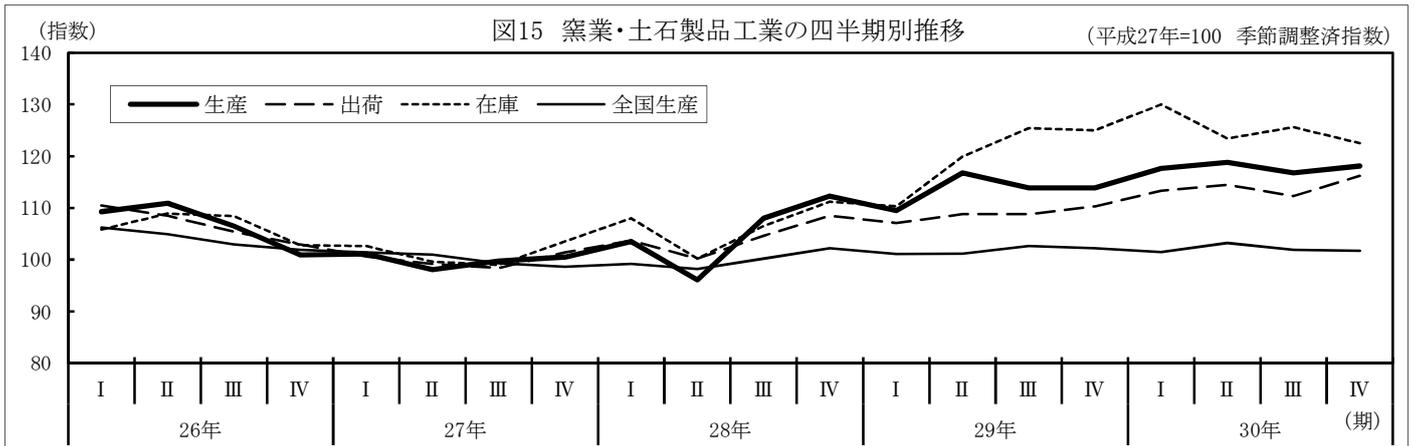
<出荷>

出荷指数(原指数)は、77.1で前年比3.1%低下し、4年連続して低下しました。

品目別にみると、パーソナルコンピュータや外部記憶装置などが減少し、無線応用装置などが増加しました。

<窯業・土石製品工業>

—生産、出荷とも3年連続の上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、118.0で前年比3.6%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、生コンクリートやガラス製容器類などが増加し、道路用コンクリート製品などが減少しました。

また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、102.2で前年比0.3%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、114.4で前年比4.6%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、生コンクリートやガラス製容器類などが増加し、安全ガラスなどが減少しました。

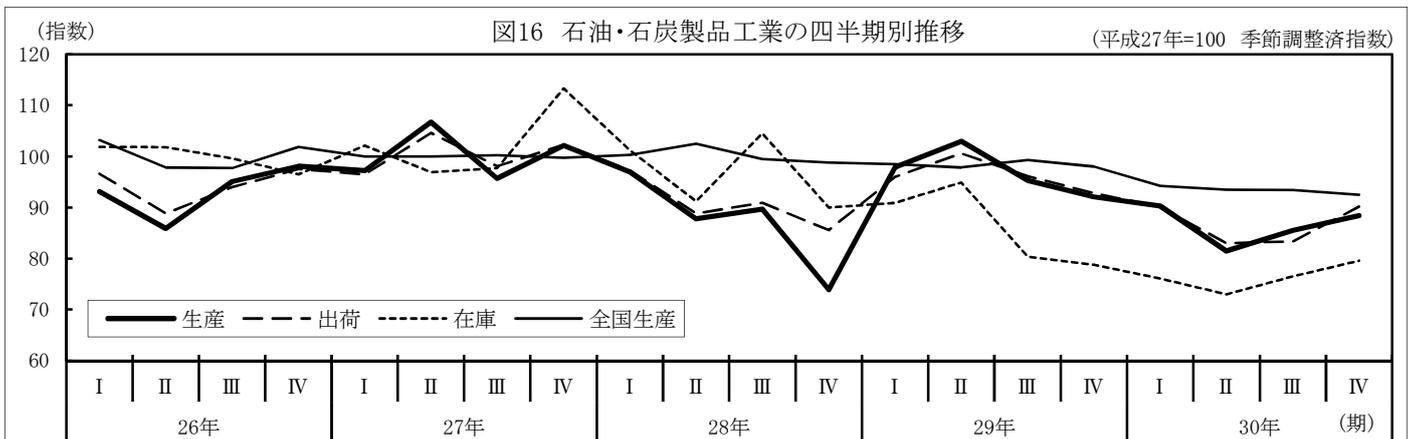
<在庫>

在庫指数(原指数)は、119.7で前年末比2.8%低下し、4年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ガラス製容器類やコンクリート系パネルなどが減少し、安全ガラスなどが増加しました。

<石油・石炭製品工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、86.4で前年比10.7%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ガソリンや軽油などが減少しました。

また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、93.5で前年比4.9%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、86.6で前年比10.0%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ガソリンや軽油などが減少しました。

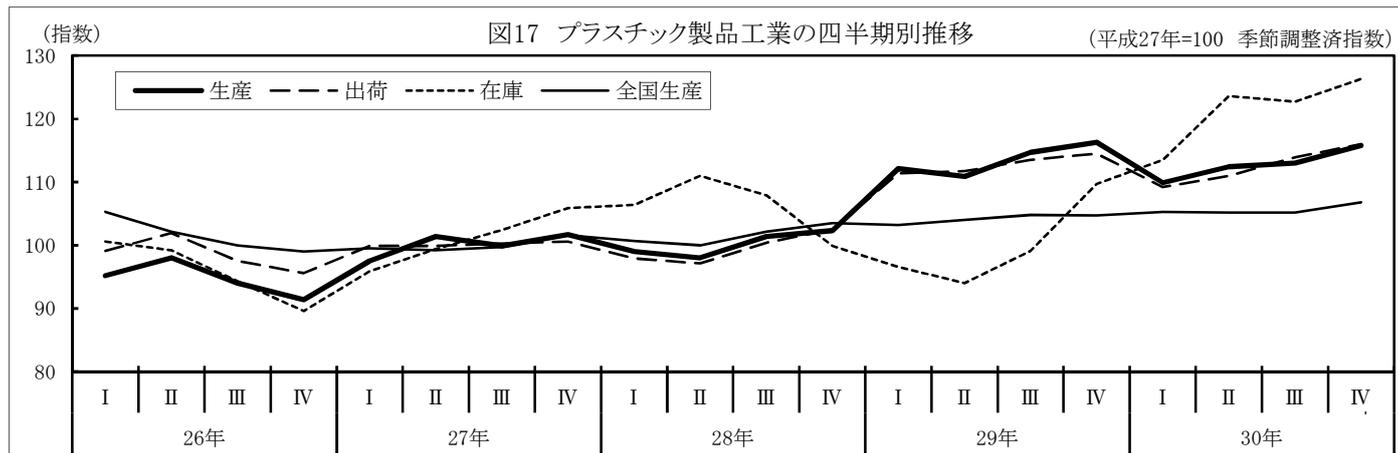
<在庫>

在庫指数(原指数)は、73.1で前年末比0.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガソリンやナフサなどが増加し、B・C重油などが減少しました。

<プラスチック製品工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、113.0で前年比0.5%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ディスクレコードやプラスチック製容器などが減少し、プラスチック製フィルム・シートなどが増加しました。

また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、105.7で前年比1.3%上昇し、3年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、112.8で前年比0.4%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ディスクレコードやプラスチック製容器などが減少し、プラスチック製フィルム・シートなどが増加しました。

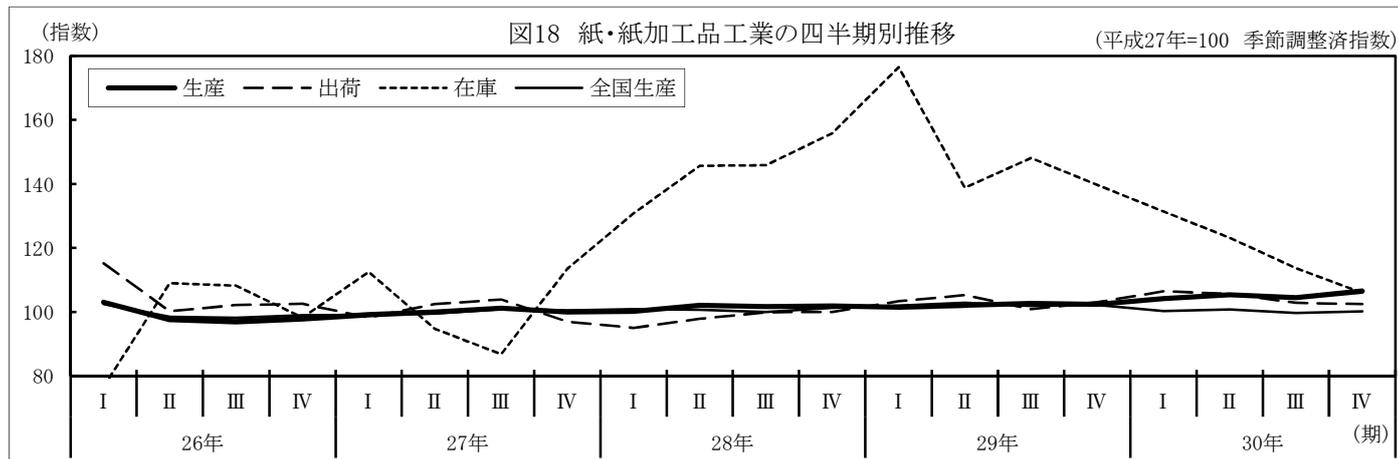
<在庫>

在庫指数(原指数)は、123.2で前年末比16.6%上昇し、2年連続して上昇しました。

品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製フィルム・シートなどが増加し、プラスチック製容器などが減少しました。

<紙・紙加工品工業>

－生産は9年連続の上昇、出荷は2年連続の上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、105.2で前年比2.9%上昇し、9年連続して上昇しました。

品目別にみると、段ボールシートが増加し、衛生用紙が減少しました。

また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、100.3で前年比1.9%低下し、6年ぶりに低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、104.4で前年比0.9%上昇し、2年連続して上昇しました。

品目別にみると、段ボールシートや衛生用紙が増加しました。

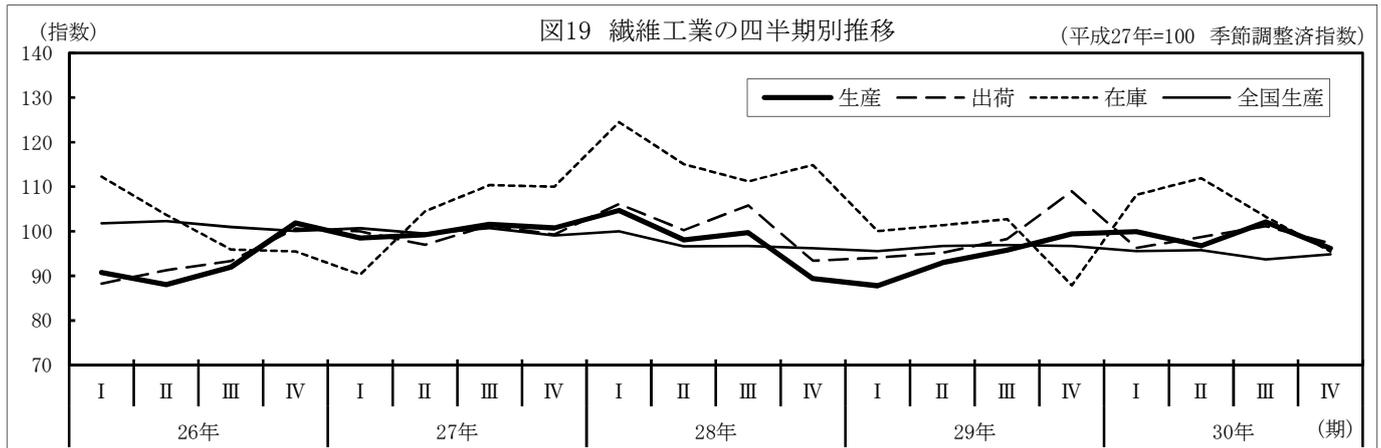
<在庫>

在庫指数(原指数)は、93.6で前年末比24.6%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、衛生用紙が減少し、段ボールシートが増加しました。

<繊維工業>

－生産は3年ぶりの上昇、出荷は2年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、98.3で前年比4.6%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ニット・織物製外衣が減少しました。

また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、95.0で前年比1.6%低下し、7年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、98.0で前年比0.2%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、ふとんや不織布などが減少し、合成繊維が増加しました。

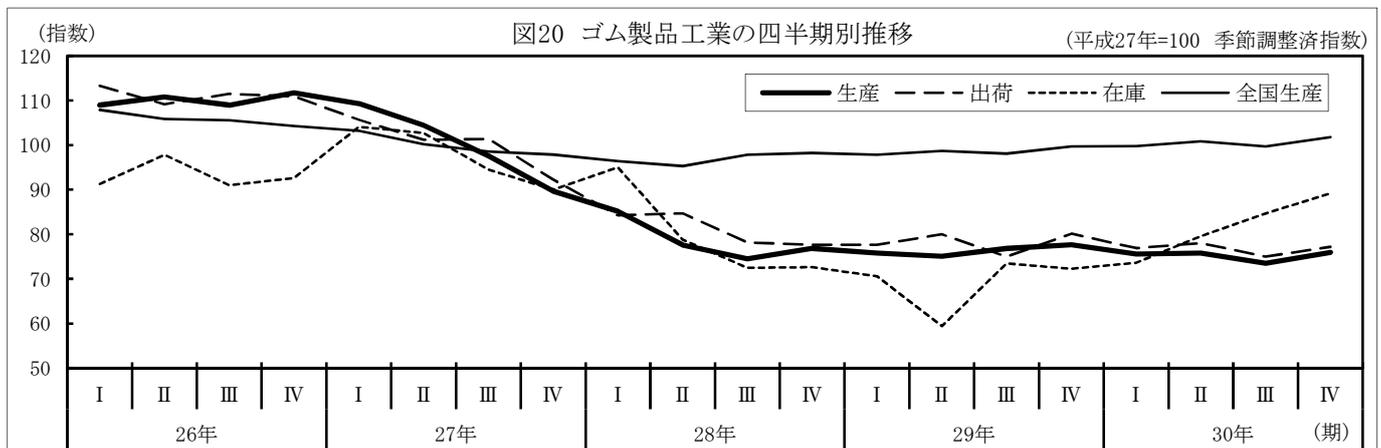
<在庫>

在庫指数(原指数)は、96.3で前年末比5.9%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ふとんや不織布が増加し、合成繊維などが減少しました。

<ゴム製品工業>

－生産、出荷とも6年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、75.3で前年比1.3%低下し、6年連続して低下しました。

品目別にみると、工業用ゴム製品が減少し、コンベヤベルトなどが増加しました。

また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、100.6で前年比2.0%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、76.6で前年比1.0%低下し、6年連続して低下しました。

品目別にみると、工業用ゴム製品やゴムホースが減少し、コンベヤベルトが増加しました。

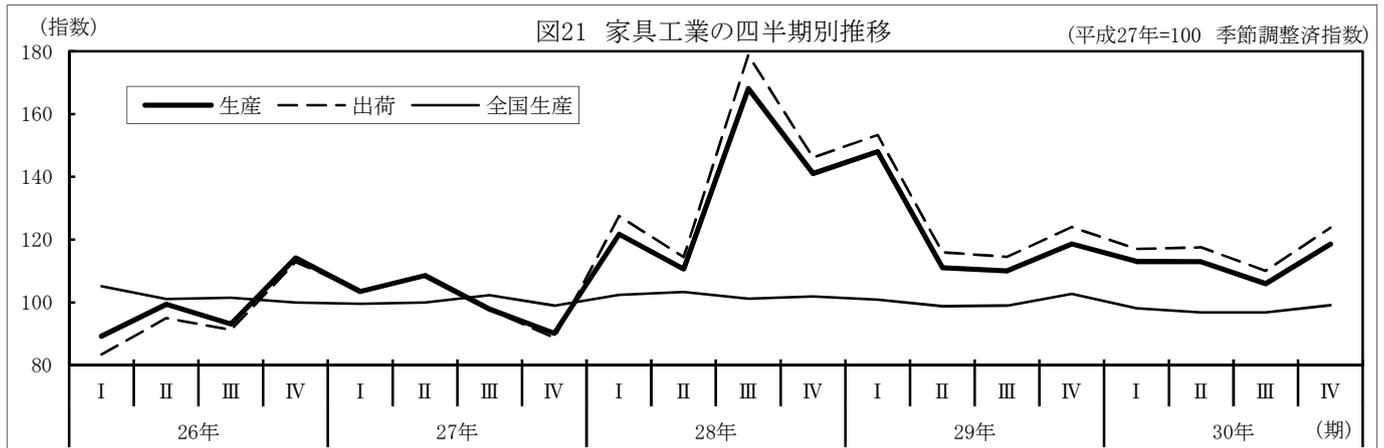
<在庫>

在庫指数(原指数)は、81.4で前年末比25.8%上昇し、5年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、コンベヤベルトやゴムホースなどが増加しました。

<家具工業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、112.8で前年比9.2%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、その他の金属製家具や金属製間仕切りなどが減少し、システムキッチンなどが増加しました。

また、全国の家具工業の生産指数(同)は、97.8で前年比2.7%低下し、2年連続して低下しました。

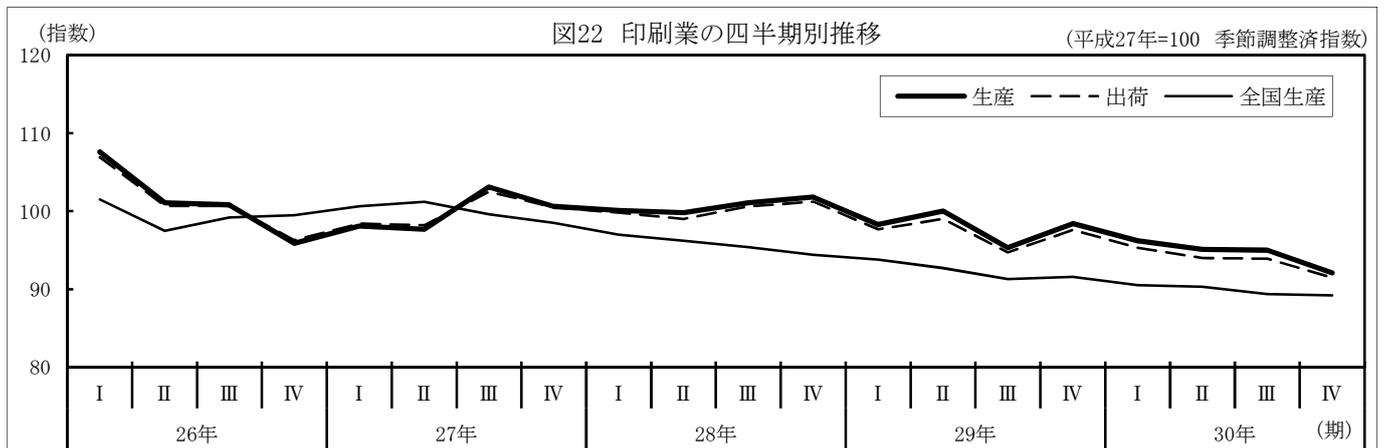
<出荷>

出荷指数(原指数)は、117.2で前年比9.3%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、その他の金属製家具や金属製間仕切りなどが減少し、システムキッチンなどが増加しました。

<印刷業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、94.5で前年比3.4%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、商業印刷や包装印刷などが減少し、その他の印刷が増加しました。

また、全国の印刷業の生産指数(同)は、89.9で前年比2.7%低下し、3年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、93.6で前年比3.6%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、商業印刷や包装印刷などが減少し、その他の印刷が増加しました。

3 財別の出荷動向

ー 最終需要財は3年ぶりの低下、生産財は2年ぶりの低下 ー

平成30年の出荷動向を特殊分類による財別で見ると、**最終需要財出荷指数**（原指数）は、105.7で前年比1.3%低下し、3年ぶりに低下しました。

また、**生産財出荷指数**（原指数）は、98.6で前年比3.4%低下し、2年ぶりに低下しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財は、Ⅰ期は前期比9.6%上昇、Ⅱ期は同4.5%低下、Ⅲ期は同2.0%上昇、Ⅳ期は同0%で横ばいでした。生産財は、Ⅰ期は前期比1.3%低下、Ⅱ期も同1.5%低下、Ⅲ期も同2.3%低下、Ⅳ期は同4.3%上昇しました。

（1）最終需要財

ア **投資財**（資本財・建設財）

資本財出荷指数（原指数）は、92.1で前年比2.7%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、フラットパネル・ディスプレイ製造装置や外部記憶装置などが減少し、無線応用装置などが増加しました。

建設財出荷指数（原指数）は、102.1で前年比1.3%上昇し、2年連続して上昇しました。

品目別にみると、生コンクリートや普通鋼小形棒鋼などが増加し、合成樹脂塗料などが減少しました。

イ **消費財**（耐久消費財・非耐久消費財）

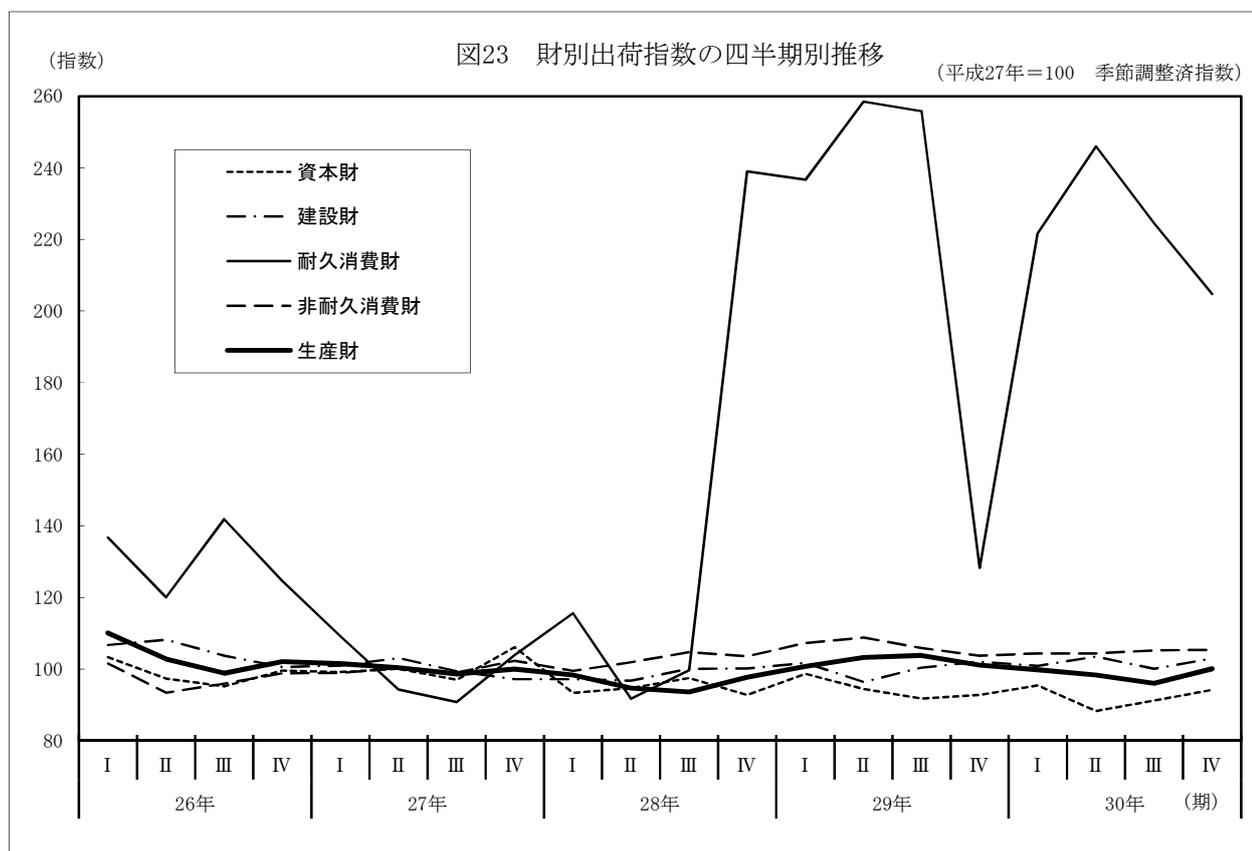
耐久消費財出荷指数（原指数）は、221.5で前年比3.1%上昇し、3年連続して上昇しました。品目別にみると、自動車用照明器具や普通乗用車などが増加し、小型乗用車などが減少しました。

非耐久消費財出荷指数（原指数）は、104.9で前年比1.7%低下し、4年ぶりに低下しました。品目別にみると、ガソリンやその他の調味料などが減少し、ビール・発泡酒などが増加しました。

（2）生産財

品目別にみると、エンジン（自動車用）やガソリンなどが減少し、リチウムイオン蓄電池などが増加しました。

（P20表9、表10参照）



（特殊分類についてはP82、P84表11参照）

表 9 財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(平成27年=100)

財	年・期	平成27年	28年	29年	30年	年				
						29年	30年			
						IV	I	II	III	IV
製造工業	指数	100.0	98.5	104.6	102.1	99.9	104.2	101.3	100.7	102.5
	対前年(期)増減率%	△ 2.1	△ 1.5	6.2	△ 2.4	△ 5.5	4.3	△ 2.8	△ 0.6	1.8
最終需要財	指数	100.0	100.6	107.1	105.7	99.0	108.5	103.6	105.7	105.7
	対前年(期)増減率%	△ 0.9	0.6	6.5	△ 1.3	△ 7.9	9.6	△ 4.5	2.0	0.0
投資財	指数	100.0	95.1	95.4	93.2	93.9	95.7	89.8	92.4	95.4
	対前年(期)増減率%	0.4	△ 4.9	0.3	△ 2.3	1.4	1.9	△ 6.2	2.9	3.2
資本財	指数	100.0	94.7	94.7	92.1	92.8	95.4	88.3	91.2	94.2
	対前年(期)増減率%	1.0	△ 5.3	0.0	△ 2.7	1.1	2.8	△ 7.4	3.3	3.3
建設財	指数	100.0	98.2	100.8	102.1	102.1	100.9	103.5	100.1	103.0
	対前年(期)増減率%	△ 4.4	△ 1.8	2.6	1.3	1.7	△ 1.1	2.6	△ 3.3	2.9
消費財	指数	100.0	109.1	125.3	125.0	106.8	127.5	125.2	126.5	121.4
	対前年(期)増減率%	△ 2.8	9.1	14.8	△ 0.2	△ 19.0	19.4	△ 1.8	1.0	△ 4.0
耐久消費財	指数	100.0	141.4	214.8	221.5	128.3	221.7	246.0	224.6	204.7
	対前年(期)増減率%	△ 23.2	41.4	51.9	3.1	△ 49.8	72.8	11.0	△ 8.7	△ 8.9
非耐久消費財	指数	100.0	102.4	106.7	104.9	103.7	104.4	104.4	105.2	105.4
	対前年(期)増減率%	2.9	2.4	4.2	△ 1.7	△ 2.1	0.7	0.0	0.8	0.2
生産財	指数	100.0	96.3	102.1	98.6	101.1	99.8	98.3	96.0	100.1
	対前年(期)増減率%	△ 3.2	△ 3.7	6.0	△ 3.4	△ 2.5	△ 1.3	△ 1.5	△ 2.3	4.3

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

表 10 財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

財	対前年増減率%	寄与度(ポイント)	上昇又は低下に寄与した主な品目		
			増	減	
上 昇	耐久消費財	3.1	0.22	増	自動車用照明器具、普通乗用車、石油機器
				減	小型乗用車、パーソナルコンピュータ、ふとん
上 昇	建設財	1.3	0.04	増	生コンクリート、普通鋼小形棒鋼、普通鋼鋼管など
				減	合成樹脂塗料、エレベータ、換気扇など
低 下	生産財	△ 3.4	△ 1.67	増	リチウムイオン蓄電池、汎用内燃機関、油圧機器など
				減	エンジン(自動車用)、ガソリン、軽油など
低 下	資本財	△ 2.7	△ 0.67	増	無線応用装置、光ファイバ通信用ケーブル、半導体製造装置など
				減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、外部記憶装置、プレス用金型など
低 下	非耐久消費財	△ 1.7	△ 0.28	増	ビール・発泡酒、炭酸飲料、焼酎など
				減	ガソリン、その他の調味料、磁気テープなど

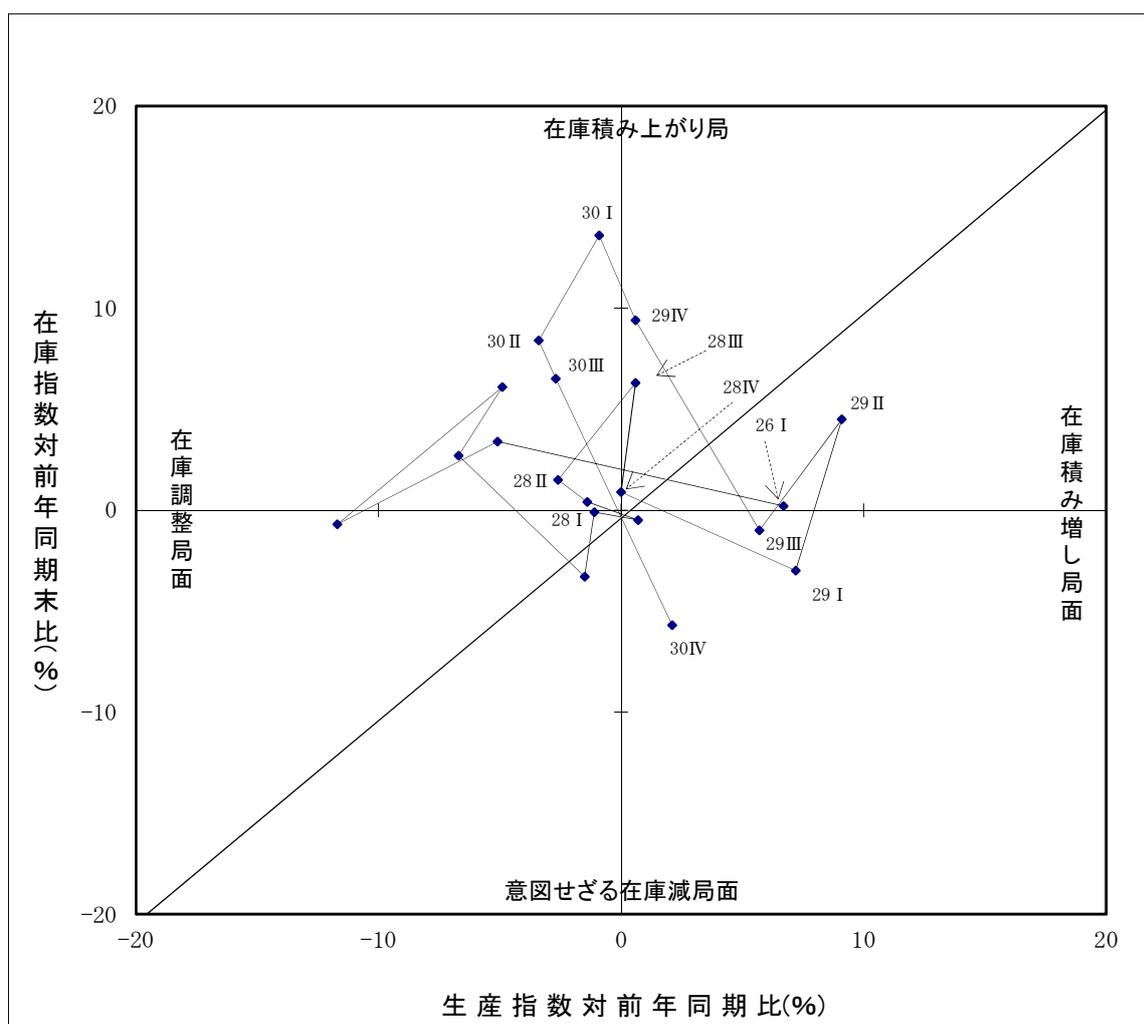
<参考> 在庫循環図

平成30年Ⅰ期の生産指数（原指数）は前年同期比0.9%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比13.6%上昇しました。Ⅱ期の生産指数（同）は前年同期比3.4%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比8.4%上昇しました。Ⅲ期の生産指数（同）は前年同期比2.7%低下し、在庫指数（同）は前年同期末比6.5%上昇しました。Ⅳ期の生産指数（同）は前年同期比2.1%上昇し、在庫指数（同）は前年同期末比5.7%低下しました。

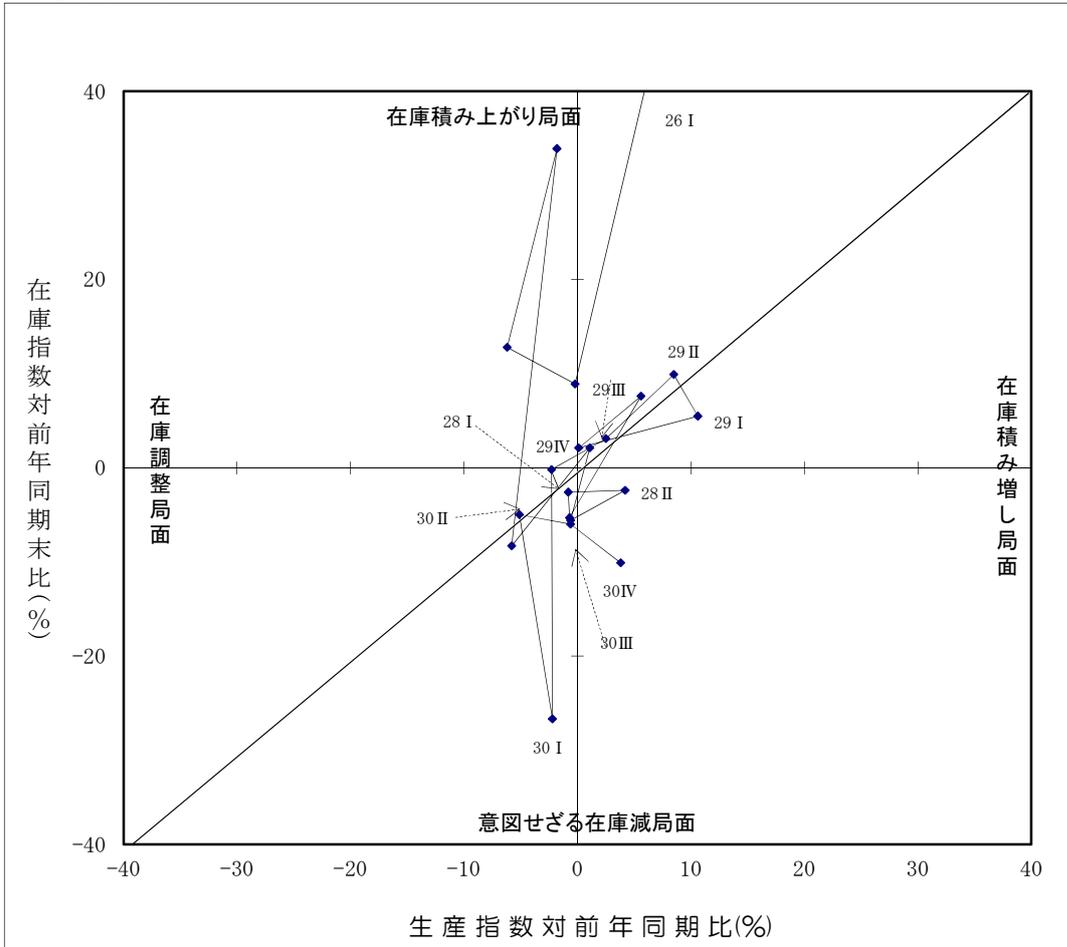
※在庫循環図の見方（生産と在庫について、以下のような循環が見られることが多い。）

- 意図せざる在庫減局面：需要が予測を上回り、一時的に在庫が減少する。
- 在庫積み増し局面：生産を増加させて、在庫を積み増している。
- 在庫積み上がり局面：需要が予測を下回り、在庫が積みあがってしまう。
- 在庫調整局面：生産を縮小し、積みあがった在庫を減らしている。

製造工業



最終需要財



生産財

